

M206 問診トレーナー

“問診”さん

取扱説明書



- 付属の「M181 I.V.Pad」についての詳しい説明は、「M181 I.V.Pad」に付属している取扱説明書をご覧ください。
- 録画した映像データを PC (パソコン) に取り込むためには、市販の SD カードリーダーを別途ご用意ください。

もくじ

1 はじめに	3	6 使い方	14
2 かんたん準備ガイド	4	7 お手入れ・保管	27
3 製品内容	8	8 困ったときは	28
4 取り扱い上の注意点	10	9 仕様	29
5 こんなことができます	13	10〔付録〕問診シナリオ・評価シート…	30

(詳しいもくじは次ページをご覧ください)

下記の URL および右の QR コード*から弊社 HP の製品紹介ページを見ることができます。

●株式会社坂本モデル「問診”さん” 紹介ページ

<https://www.sakamoto-model.co.jp/product/dolls/m206/>

※「QR コード」は (株) デンソーウェーブの登録商標です。



株式会社坂本モデル



211206

もくじ

1	はじめに	3
2	かんたん準備ガイド	4
3	製品内容	8
4	取り扱い上の注意点	10
5	こんなことができます	13
6	使い方	14
6-1	タブレットの基本操作	14
6-2	カメラ映像の設定（切り替え）方法	15
6-3	音量調整のしかた	18
6-4	録画データの再生方法	20
7	お手入れ・保管	27
8	困ったときは	28
9	仕様	29
10	〔付録〕 問診シナリオ・評価シート	30
10-1	問診シナリオ	31
10-2	評価シート	36

1 はじめに

「“問診”さん」をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項と取り扱い方を記載しています。本書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

ご購入後、すみやかに内容物をご確認いただき、万一不足や破損がありましたら弊社までご連絡ください。

■ この取扱説明書について

● 注意点などの表記について

本書では、取り扱い上の注意点や知っておくと便利なことを以下のマークで示しています。

 注意	製品をお使いいただくうえでの注意点を記しています。書かれている内容を守らなかった場合、ケガなどの人的損害や製品その他の物的破損を招く恐れがあります。
 ポイント	製品をお使いいただくうえで、知っておくと便利なことや、確実に作業いただくために気を付けていただきたいことなどを記しています。

● イラストについて

本書に記載しているイラストは、製品の改良などにより、お手元の製品とは部分的に異なる場合があります。説明の内容としては変わりませんので本書にしたがってください。

2 かんたん準備ガイド

「問診」さんの仕組みと開始方法を説明しています。

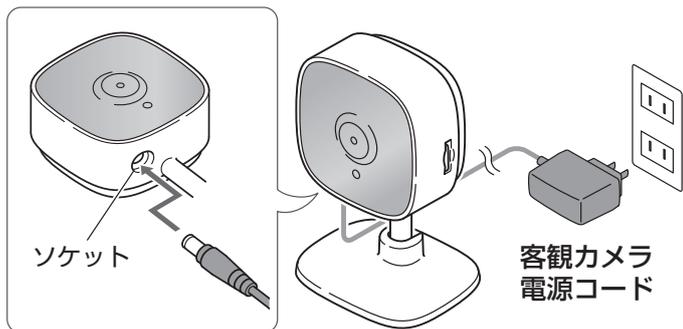
ご使用前に「4 取り扱い上の注意点」(P.10)を必ずお読みください。



●ポイント

- ・客観カメラの使用は任意です。
- ・ハウリングが起こった場合は、ヘッドセットをタブレットに接続してください。

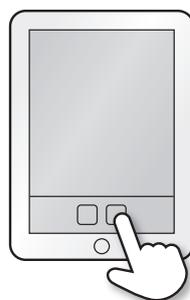
2 客観カメラに客観カメラ電源コードを接続します。



あれっと思ったら...

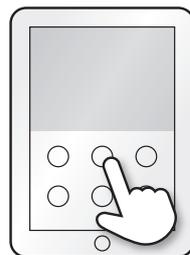
- Wi-Fi がつながらない →P.6
- カメラを切り替えたい →P.15
- 音量を調整したい →P.18
- 録画データを使って実習したい →P.20

3 ヘッドセットを接続して、タブレットをONにします。



["問診"さん] アプリをタップします。

※ ["問診"さん] アプリログイン情報カードを参照してください。



音声通話

「音声通話」をタップして実習スタート!

< Wi-Fi 接続が無効になっている場合 >

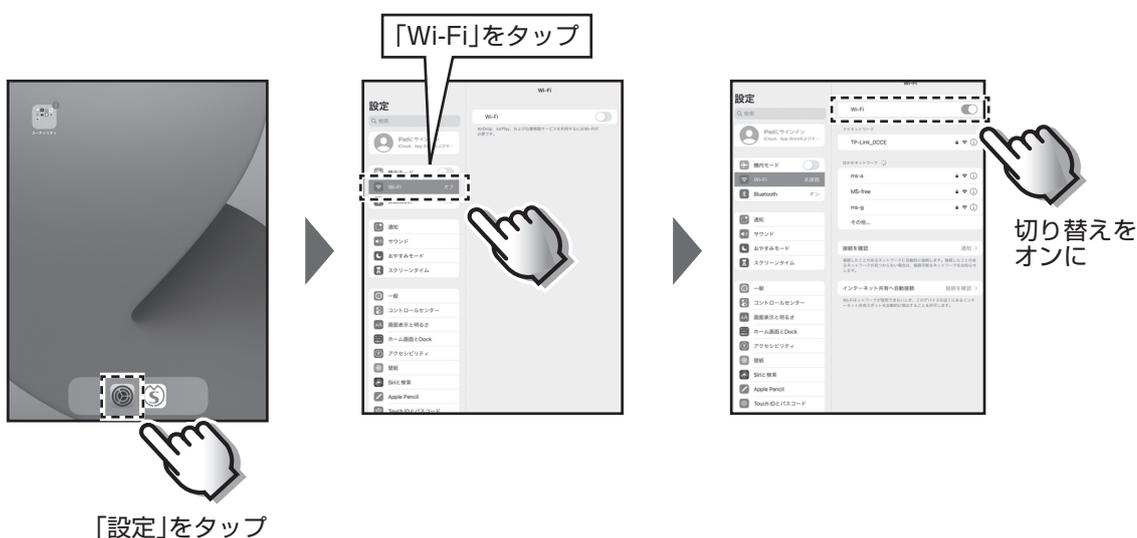
- 1 製品に同梱されている「Wi-Fi 情報カード」に記載されている「ワイヤレスパスワード」を確認します。



●ポイント

カードの印字内容などは、仕様変更などにより上図とは異なる場合があります。

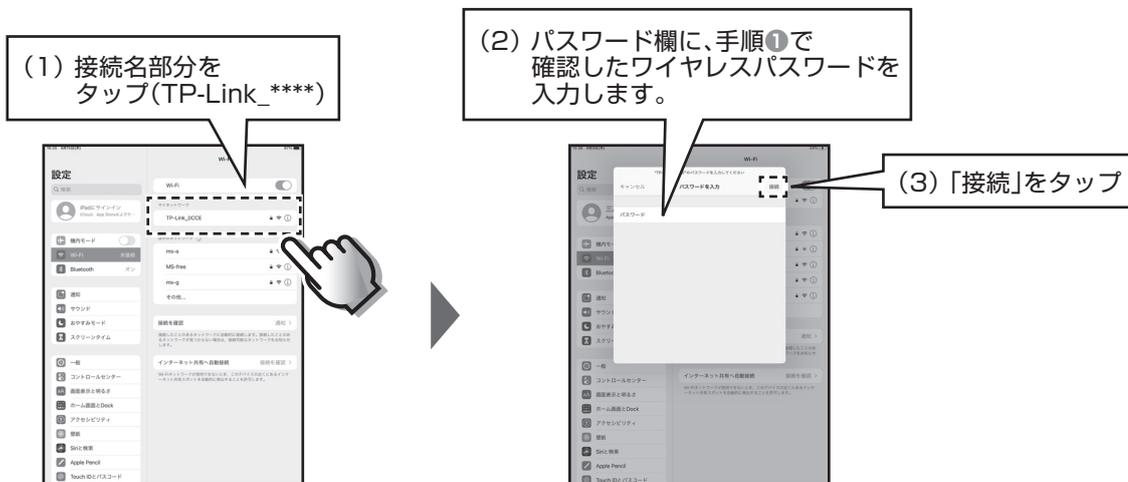
- 2 タブレットの「設定」をタップします。▶ 「Wi-Fi」をタップします。
▶ 切り替えをタップしてオンにします。



●ポイント

- ・タブレットの基本的な操作については「6-1 タブレットの基本操作」(P.14)をご覧ください。
- ・タブレットやOSの仕様により、画面の表示が一部異なる場合があります。

3 以下の手順で接続します。

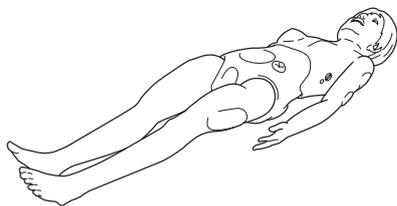


●ポイント

接続名の“****”部分は製品ごとに異なります。

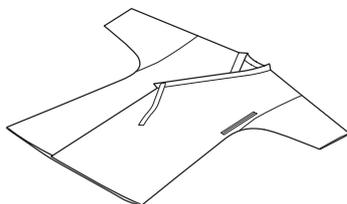
3 製品内容

入り数の記載がないものについては、入り数は1です。



ボディ

※ 内蔵の本体カメラにSDカード
(マイクロSDカード、32GB)が
セットされています。

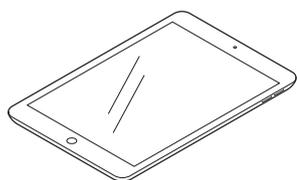


寝衣



客観カメラ

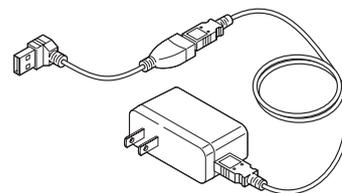
※ SDカード(マイクロSDカード、
32GB)がセットされています。



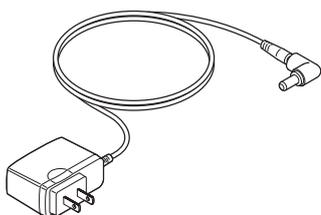
タブレット



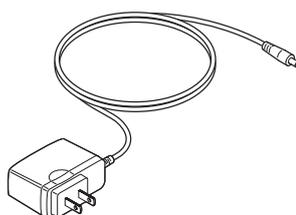
ヘッドセット



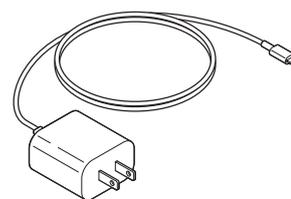
ルーター電源コード



本体カメラ電源コード



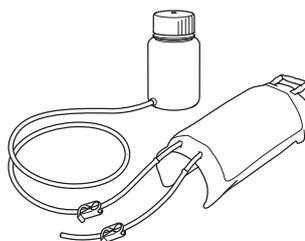
客観カメラ電源コード



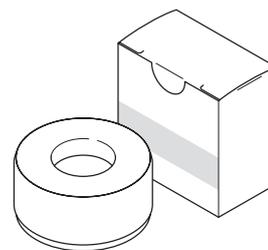
タブレット充電コード



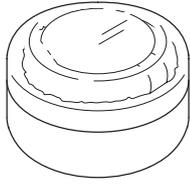
SDカードアダプター × 2



M181 I.V.Pad



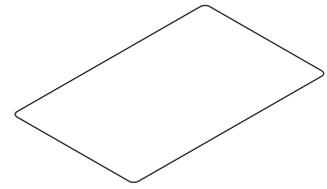
シリコンテープ



ベビーパウダー



Wi-Fi情報カード



「問診」さん」アプリ
ログイン情報カード

●ポイント

- ・「M181 I.V.Pad」の製品内容については、「M181 I.V.Pad」に付属している取扱説明書をご覧ください。
- ・本書では、マイクロSDカードを含め、総称して「SDカード」と表記しています。

4 取り扱い上の注意点

製品を安全にご使用いただくため、必ず下記をお守りください。
(特に重要な箇所にマーキング(■)を記しています)

⚠ 注意

付属品の取扱説明書に記載されている注意事項も必ずお読みください。

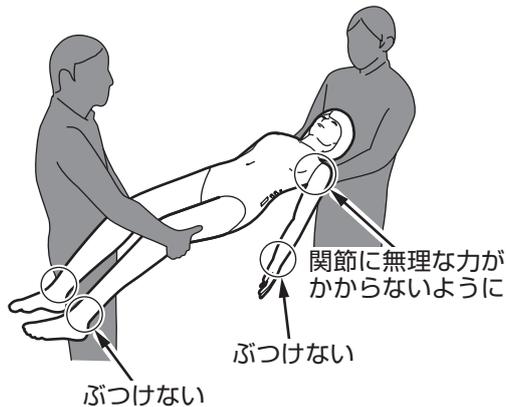
■ ボディー

ボディーは、シリコン製の表皮でできており、内部には精密機器を含む機械部があります。取り扱いの際は以下の注意点をお守りください。

● ボディーの持ち方

破損を防ぐために、以下のように持ってください。

〈2人で持つ場合〉



〈1人で持つ場合〉



- ・ 肩やももの付け根など、関節部に無理な力がかからないように注意してください。
- ・ 手首や足首を持って持ち上げないでください。

● ボディーに強い衝撃・強い力を加えないでください

- ・ 落とす
 - ・ 硬いものをぶつける
 - ・ 無理な荷重をかける
- などをすると破損する恐れがあります。

● 水をかけたり、水に浸したりしないでください

ボディーは防水構造ではありませんので、水をかけたり水に浸したりすると故障します。

● ボールペンなどで書き込まないでください

ボディーにボールペンなどで書き込むとインクがしみ込んで消せなくなります。

● 印刷物に接触させないでください

新聞や本などの印刷物の上に置いたり、それらで包んだりすると、印字内容がボディーに写って消せなくなります。

■ タブレット

- **タブレットを他の用途に使用しないでください**

タブレットを他の用途に使用すると、本製品の操作に支障が出る恐れがあります。また、タブレットにセキュリティソフトをインストールすることや本製品のルーター以外の機器に Wi-Fi 接続することはおやめください。

- **タブレットの画面はていねいに扱ってください**

タブレットの画面（タッチパネル）を強く押したり、爪やボールペンなどの鋭利なもので操作したりしないでください。故障の原因となります。

■ SD カード

- **SD カードに強い力を加えないでください**

SD カードの上に重いものを載せたり、折り曲げたりしないでください。破損する恐れがあります。

- **SD カードを静電気にさらさないように注意してください**

SD カードが静電気にさらされると、SD カードが破損したり、保存していたデータが消えたりする恐れがあります。

- **SD カードは消耗品です**

正しく使用していても、消耗により使えなくなる場合があります。その際は、適合する市販品をご用意いただくか、弊社までお問い合わせください。

■ 製品全般

- **製品を加工・改造しないでください**

製品に穴を開けたり、別の部品を取り付けたりする、などの加工・改造をしないでください。破損や思わぬ事故につながる恐れがあります。

- **コードを無理に引き抜かないでください**

製品の各コードを抜き取る際は、必ずコネクタ部分を持ち、ていねいに抜いてください。コード部分を持って抜いたり、無理な力を掛けたりすると、破損や故障の原因になります。

- **AC アダプターは AC アダプター本体を持って抜いてください**

AC アダプターをコンセントから抜く際は、コードではなく必ず AC アダプター本体を持って抜いてください。コードを持って抜くとコードが破損し感電や発火などにつながる恐れがあります。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。

● **製品に異常があるときは使用しないでください**

製品の使用中に異常がある場合はすぐに使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。そのうえで弊社までご連絡ください。そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。

● **高温になる場所、湿気・ほこりの多い場所では保管しないでください**

製品を直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油や水分・ほこりの多い場所で保管すると変質・劣化の原因になります。

● **シミュレーターの訓練効果には限界があります**

本製品は高度な訓練を実現するシミュレーターですが、本製品による訓練が実際の処置における技能品質を保証するものではありません。

● **本製品を他の用途に使用しないでください**

本製品を本来の用途以外に転用しないでください。製品の破損やケガにつながる恐れがあります。

● **録画データの取り扱いにご注意ください**

実習の様子など、録画した映像を SNS などインターネット上で公開する場合は、プライバシーの侵害などの恐れがありますので十分にご注意ください。

5 こんなことができます

「問診」さん」は、モデル人形とタブレットを音声と映像で通信させることで、患者との会話を
実習できるトレーニングモデルです。

● 模擬会話実習

Wi-Fi通信により、講師が「問診」さん」になり替わって生徒と会話することができます。

● 映像フィードバック実習

「問診」さん」内蔵のカメラと客観カメラで録画した映像を、タブレットやパソコンで
再生し、生徒のふるまいを指導できます。

● 看護実技実習

「問診」さん」に、坂本モデルの下記適合製品を装着して、各種の実技実習を行うことが
できます。

- ・ M118-1 上腕部筋肉内・皮下注射シミュレーター(装着型) “きんちゅう”くん II
- ・ M148-3 静脈注射パッド(腕帯型) “けっかん”くん II
- ・ M153 殿部筋肉内注射シミュレーター(装着型) “でんちゅう”くん
- ・ M153-1 殿部筋肉内注射シミュレーター(装着型) “でんちゅう”くん Typell
- ・ M153-2 殿部筋肉内注射シミュレーター(装着型) “でんちゅう”くんライト
- ・ M156 褥創ケアシミュレーター(装着型)
- ・ M169 装着型摘便シミュレーター
- ・ M177 術後ケアスーツ
- ・ M178 装着型血圧測定シミュレーター ハカール“けつあつ”くん
- ・ M181 装着型静脈注射トレーナー I.V.Pad (アイ・ヴィパッド)
※本製品に付属しています
- ・ M181-3 装着型静脈注射トレーナー I.V.Pad Mini (アイ・ヴィパッドミニ)
- ・ M200-6 装着型女性導尿&浣腸シミュレーター Plus
- ・ M200-7 装着型男性導尿&浣腸シミュレーター Plus

▲ 注意

上記の適合製品以外の製品や医療用器具を装着することはおやめください。

● ポイント

本製品は、Wi-Fi通信による遠隔通話を行っておりますので、音声のやりとりに1秒程度の
時間差(タイムラグ)が発生します。あらかじめご了承ください。

6 使い方

6-1 タブレットの基本操作

本製品の操作はタブレットで行います。タブレット画面に表示されているボタンなどを直接指で触ると、画面が反応し、行いたい操作を入力することができます。

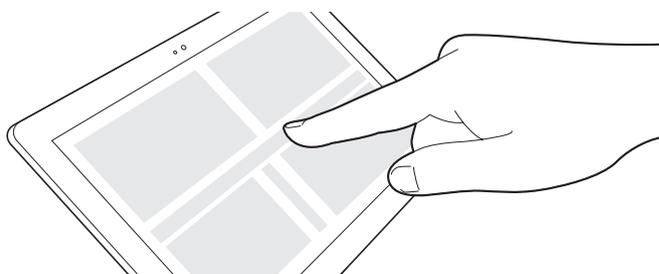
ここでは、本製品をタブレットで操作するときの基本的な用語とやり方を説明しています。

●ポイント

タブレット画面の表示内容は本製品のものではありません。参考としてご覧ください。

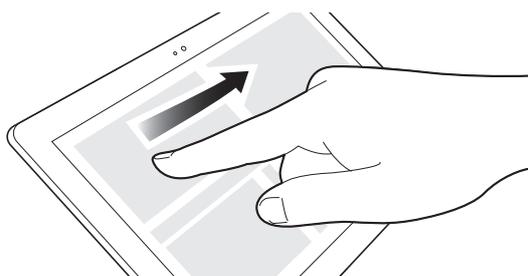
(1) タップ

もっとも基本的な操作です。タブレット画面上の操作したい場所を指で軽くたたく（タップ）します。



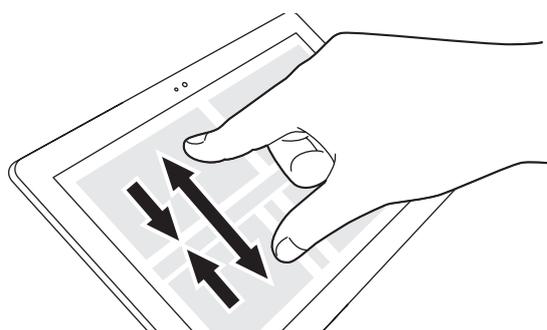
(2) スライド

タブレット画面上を指で押さえ、そのまま滑らせ（スライド）ます。音量を調整する際（「6-3 音量調整のしかた」(P.18)）などに使用します。



(3) ピンチ

タブレット画面上を2本の指でつまみ、広げたり（ピンチアウト）狭めたり（ピンチイン）する操作です。画面を拡大縮小する際（「「問診」さん」アプリで再生する」(P.20)）に使用します。



●ポイント

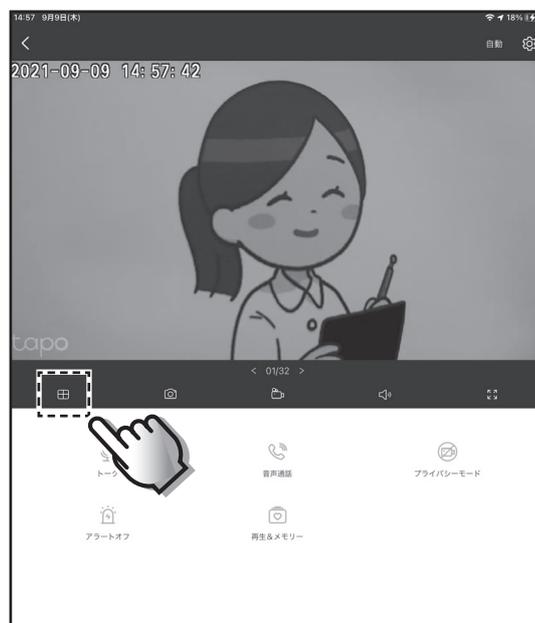
本章で記載しているアプリ画面のカメラ映像は、ハメコミ映像となっており、実際には実写映像が表示されます。

6-2 カメラ映像の設定（切り替え）方法

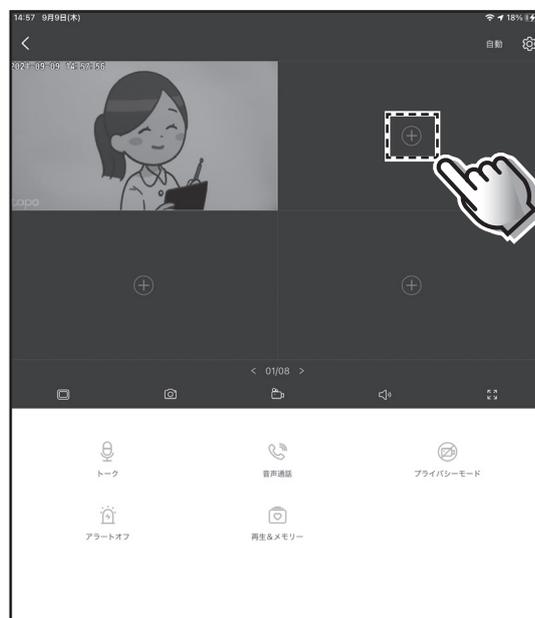
本製品は、出荷時点で本体カメラと客観カメラの映像がタブレットに表示されるように設定されていますが、何らかの原因で表示されない場合、下記にしたがって設定してください。カメラの切り替え方法も説明しています。

以下の説明は、客観カメラの接続方法を説明しています。本体カメラの場合も同様に行ってください。

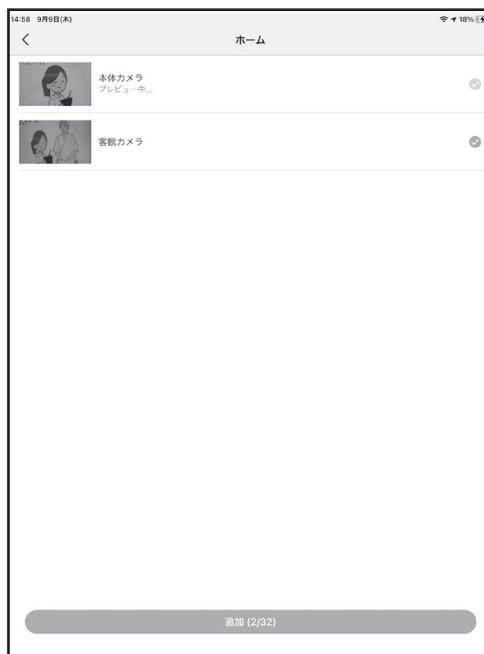
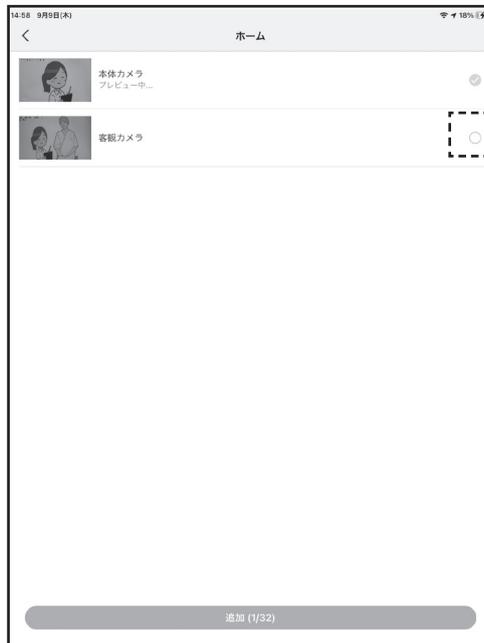
- 1 「「問診”さん」アプリ画面の「」(マルチスクリーン)をタップします。



- 2 マルチスクリーン画面で「」をタップします。



3 接続したいカメラをタップし、チェックを入れます。

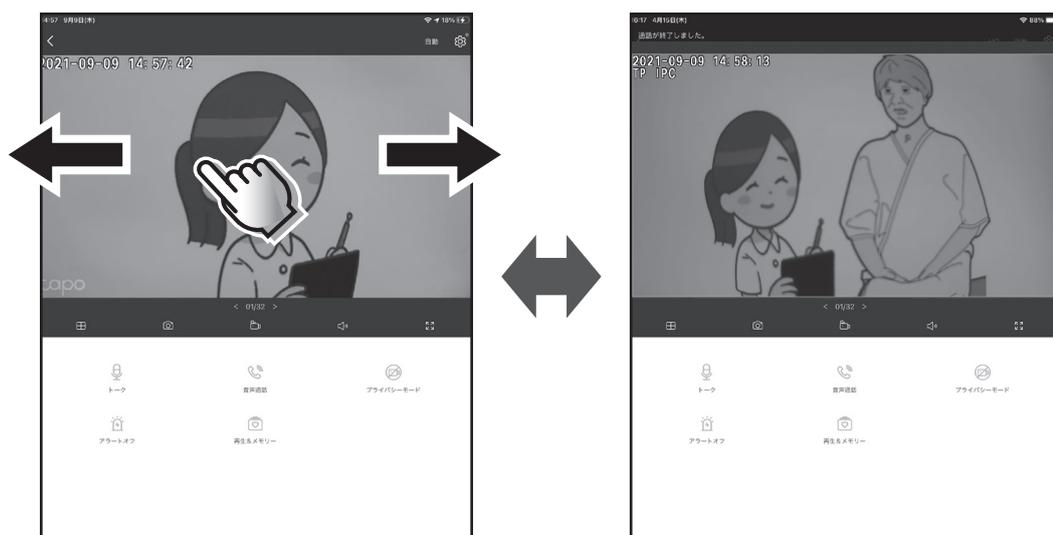


4 カメラと接続され、映像が表示されます。



●ポイント

- このとき、「」(1画面表示)をタップすると、選択されているカメラ映像(青枠で囲まれている映像)のみの表示になります。
- 通話は、選択されているカメラで行われます。通常は本体カメラを選択してください。
- 1画面表示にしているときに、横にスライドするとカメラの切り替えができます。



6-3 音量調整のしかた

◆ 「“問診”さん」アプリ画面(ホーム画面)での音量調整方法

「“問診”さん」アプリ画面の「」をタップして音量調整してください。

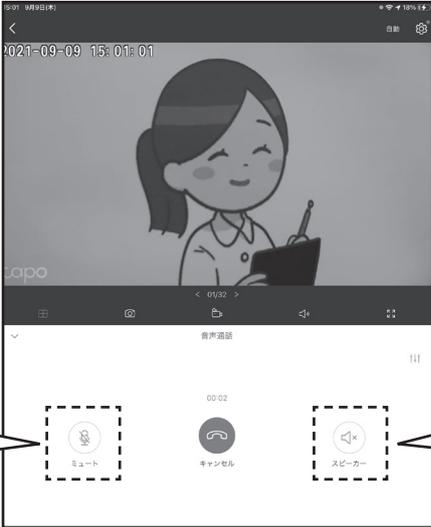


◆ 音声通話中の音量調整方法

「“問診”さん」アプリ画面の「」をタップして音量調整してください。

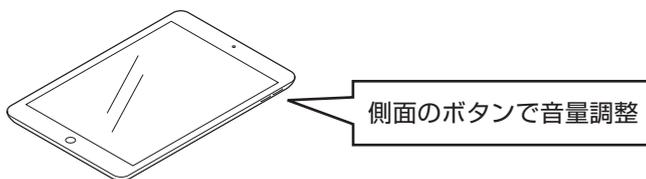


●ポイント

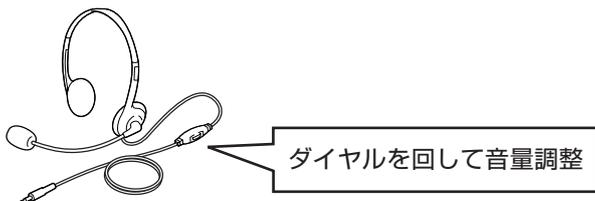
- ・「問診」さん」での会話中に、カメラ側からの音声をOFFにしたい場合は「

The image shows a screenshot of a video call interface. At the top, there is a video feed of a woman with a microphone. Below the video feed, there is a control bar with three buttons: a mute button (a microphone with a slash), a cancel button (a telephone handset), and a speaker button (a speaker icon). The mute and speaker buttons are highlighted with dashed boxes. Two callout boxes point to these buttons. The left callout box says "カメラ側からの音声をOFFにします" (Turn off audio from the camera side). The right callout box says "カメラ側への音声をOFFにします" (Turn off audio to the camera side).

- ・マイクの音量調整をしても音量が上がらない場合は、タブレットの音量を調整してください。



- ・ヘッドセットのダイヤルで音量を調整することができます。



6-4 録画データの再生方法

録画データの再生は、「問診」さん」アプリかPC(パソコン)で行うことができます。PC上で再生する場合は動画再生ソフトが必要です。

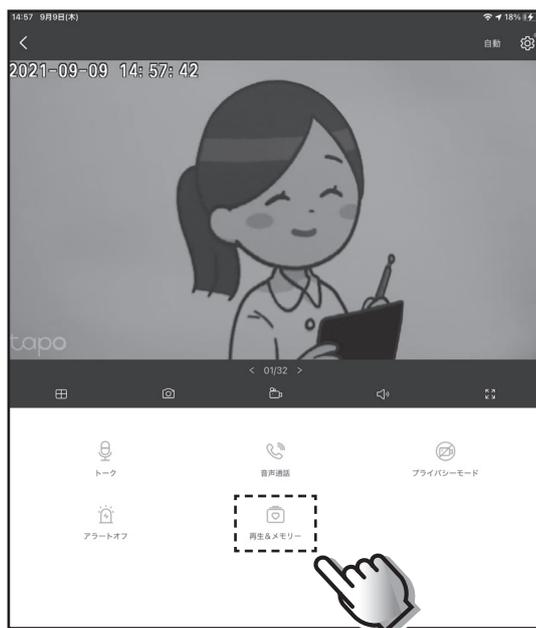
●ポイント

「問診」さん」のタブレットでは、日時の設定ができません。したがって、「問診」さん」アプリ内での日時表示や録画ファイルのファイル名および更新日時は正しくありませんのでご注意ください。

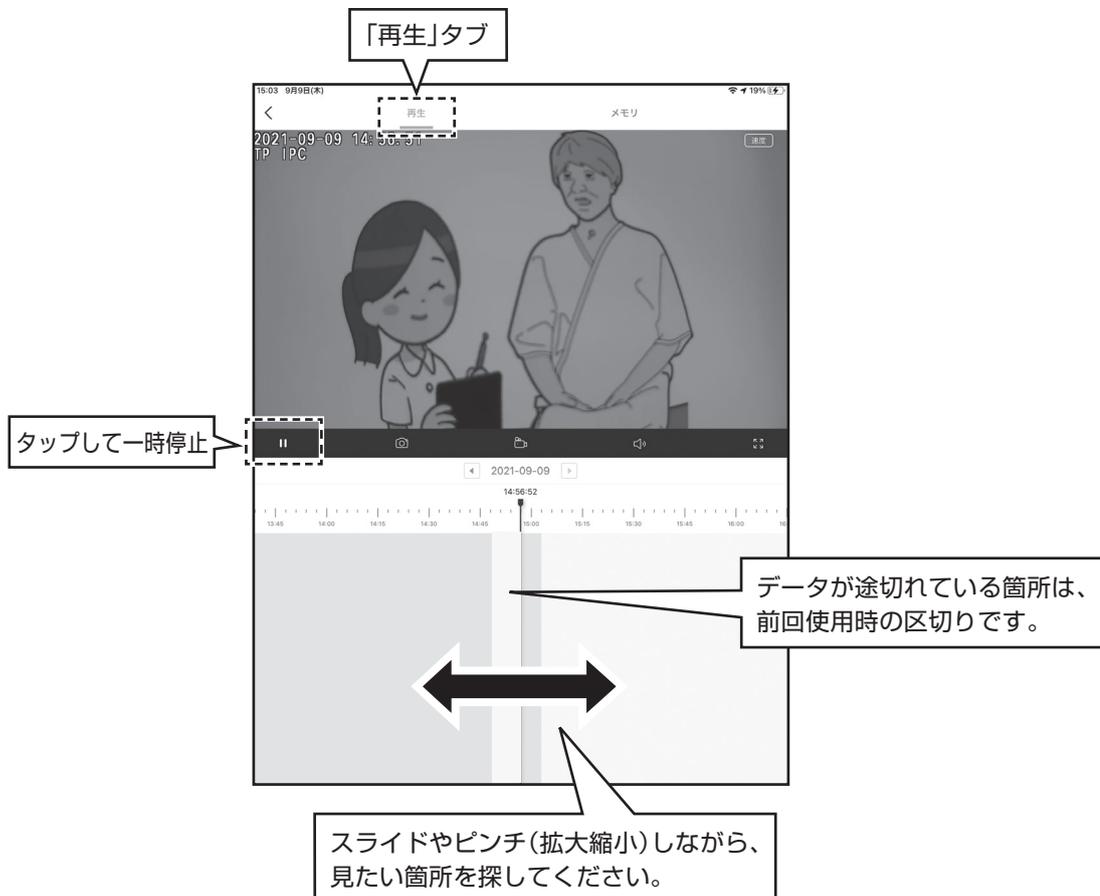
◆「問診」さん」アプリで再生する

録画データは本体カメラ、客観カメラそれぞれに記録されています。切り替えは、「6-2 カメラ映像の設定（切り替え）方法」（P.15）にしたがって行ってください。

1 「問診」さん」アプリ画面の「」(再生&メモリー)をタップします。



- 2 「再生」タブを選択します。▶ 再生画面で再生したい箇所を探します。
(再生は自動的に開始されます。「||」(一時停止)マークをタップすると再生が停止します)



●ポイント

- ・画面に表示されている日時は正確ではありません。
- ・録画データは、「問診」さんの起動直後から自動で録画されています。SDカードの容量が一杯になったら古いデータから順に上書きされていきます。最大記録時間については「9 仕様」(P.29)をご覧ください。

3 カメラ映像画面に戻る場合は「<」をタップします。



◆ PC で再生する

本体カメラおよび客観カメラに保存されている録画データを PC で再生することができます。

以下の手順にしたがって再生してください。(本体カメラを例に説明していますが、客観カメラも同様です)

< 「VLC」 をインストールする >

「“問診”さん」の録画データを PC で再生するソフトとして、VideoLAN が開発・配布している無料のメディアプレーヤーソフト「VLC」を指定しています。以下の手順にしたがってインストールしてください。

- 1 インターネットに接続し、下記 URL から「VLC」をダウンロードしてください。
<https://www.videolan.org/vlc/>

⚠ 注意

上記 URL は、2021 年 11 月 1 日現在のものです。

- 2 ダウンロードしたインストーラファイルをダブルクリックし、インストールしてください。(以降は、画面の指示にしたがってください)

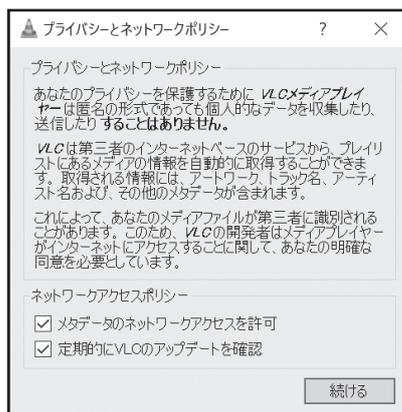


●ポイント

ファイル名の「*」部分はバージョンやPC環境により異なります。

▲注意

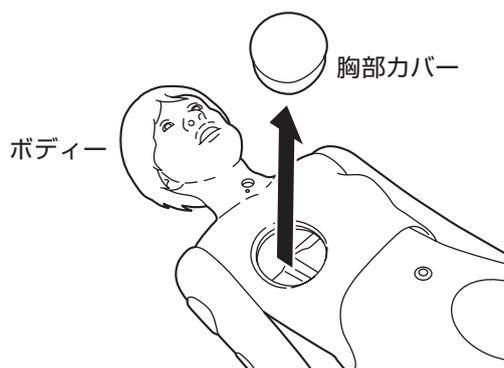
- ・「VLC」やほかの動画再生ソフト・アプリを本製品のタブレットにインストールすることはおやめください。
- ・「VLC」の初回起動時に以下のような画面が表示されます。「VLC」によって情報を収集されることを望まない場合は、「メタデータのネットワークアクセスを許可」のチェックを外してください。同様に、「定期的にVLCのアップデートの確認」を望まない場合もチェックを外してください。



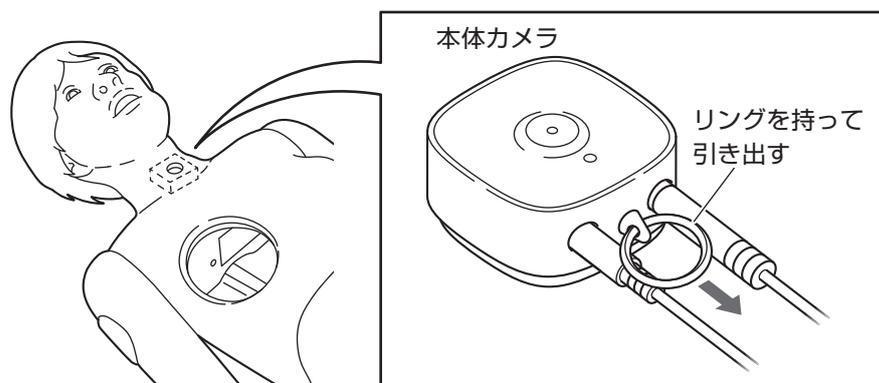
<録画データを PC に取り込んで再生する>

以下の説明は、本体カメラの場合について説明しています。客観カメラの場合は、手順③以降を行ってください。

① ボディーから胸部カバーを取り外します。



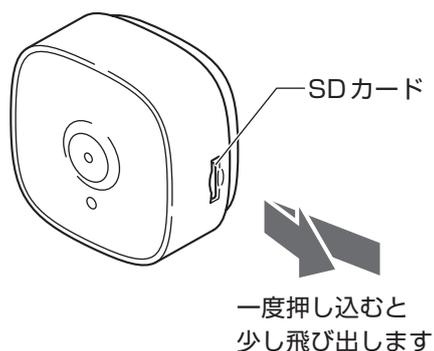
② 胸部の穴から手を入れ、首の内部に装着されている本体カメラを引き出します。



●ポイント

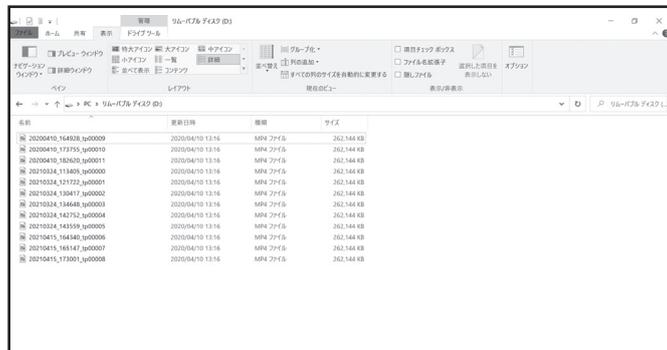
本体カメラに接続されているコードを抜く必要はありません。

③ カメラから SD カードを取り出します。



4 SD カードリーダーなどを使用して SD カードを PC で読み込みます。

PC 画面例



●ポイント

- ・必要に応じて付属の SD カードアダプターをご使用ください。
- ・SD カードリーダーは市販のものを別途でご用意ください。

5 再生したいファイルを右クリックで選択します。▶「プログラムから開く」をクリックします。 ▶「VLC」をクリックします。



6 録画ファイルが再生されます。



●ポイント

- ・「問診」さんの録画データは、起動の度に新規ファイルで保存されます。SDカードに多くのファイルが残っていると、見たいファイルを探す時間がかかってしまいますので、古いファイルはつど移動か削除することをおすすめします。
- ・SDカードおよび本体カメラをボディーに戻す際は、③→①の順に行ってください。その際、本体カメラのレンズが、ボディーの首にある穴に合うようにしてください。



7 お手入れ・保管

⚠ 注意

付属品の取扱説明書に記載されている注意事項も必ずお読みください。

■ 実習が終わったら

実習が終わり、本製品から離れるときは、以下の注意点を守ってください。
(「長期保管の場合」の内容もお読みください)

● 電源コードを抜いてください

製品を使用しないときやお手入れ・保管する際は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

● タブレットの電源を OFF にしてください

製品を使用しないときやお手入れ・保管する際は、タブレットの電源スイッチを OFF にしてください。

■ 長期保管の場合

長期間使用しない場合は、以下の注意点を守り、製品を適切にお手入れ・保管してください。(「実習が終わったら」の内容も守ってください)

● ボディー表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

- ・ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤かアルコールを布にふくませてふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ・ベンジン、シンナー、溶剤は使用しないでください。また、アルコールを直接吹き付けしないでください。製品の破損や表面の劣化につながる恐れがあります。
- ・ボディーにボールペンなどで書き込むとインクがしみ込んで消せなくなります。

● 水をかけたり、水に浸したりしないでください

ボディーは防水構造ではありませんので、水をかけたり水に浸したりすると故障します。

● ボディーの保護・べたつき防止のためにベビーパウダーを塗布してください

製品を長期間使用しない場合やボディーにべたつきがある場合は、付属のベビーパウダーを塗布してください。ただし、ボディーの首にあるカメラレンズ穴への塗布は避けてください。

● 高温になる場所、湿気・ほこりの多い場所では保管しないでください

製品を直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、油や水分・ほこりの多い場所で保管すると変質・劣化の原因になります。

● ボディーは横に寝かせてください

ボディーを保管する際は、横に寝かせ、各関節を伸ばした状態で保管してください。関節が曲がったままになっていると破損や劣化につながる恐れがあります。

8 困ったときは

No.	症状・状況	対処	参照ページ
1	タブレットにカメラの映像が表示されません。 ボディー側でもタブレット側でも音声が聞こえません。	各コード（カメラ電源コード、ルーター電源コード）は、正しく接続されていますか？	「2 かんたん準備ガイド」 (P.4)
		「「問診」さん」アプリは起動していますか？	
		タブレットの Wi-Fi 接続が有効になっているか確認してください。	
		ボディーおよび客観カメラとタブレットの距離が離れすぎたり、電波を通しにくい障害物（金属やコンクリート）があつたりしませんか？ ボディーおよび客観カメラとタブレットの置き場所を変更してみてください。	「9 仕様」(P.29)
2	タブレットに本体カメラの映像が表示されません。	ボディーの首の穴と本体カメラのレンズの位置は合っていますか？	「録画データを PC に取り込んで再生する」 (P.24)
3	ボディー側、タブレット側、いずれかまたはすべてで音声が聞こえません。	以下の音量調整状態を確認してください。 ・「「問診」さん」アプリ ・タブレット ・ヘッドセット	「6-3 音量調整のしかた」 (P.18)
4	ハウリングが発生します。	ヘッドセットをタブレットに接続してください。	「2 かんたん準備ガイド」 (P.4)
5	SD カードが正しく動作しなくなった。 (カメラ等で認識しない、エラーが出る、録画・再生できなくなった)	交換をご検討ください。 SD カードは消耗品です。交換する場合は、適合する市販品をご用意のうえ、「「問診」さん」アプリにてフォーマットしてください。ご不明な場合は、弊社までお問い合わせください。	「9 仕様」(P.29)

上記の対処をしていただいても改善しない場合は、弊社までお問い合わせください。

9 仕様

ボディー寸法		身長 約 160 cm
ボディー重量		17 kg
推奨環境温度		0 ~ 40 °C
電 源		AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz
消費電力	カメラ	5.4 W / 1 台 (10.8 W / 2 台)
	Wi-Fi ルーター	10 W
	タブレット充電時	20 W
Wi-Fi 通信距離		タブレットとルーター間が、5m まで (障害物や電波状況により変化します)
SD カード	規 格	下記の microSD カードが適合します。 ・ microSDHC (8 GB ~ 32 GB) ・ microSDXC (64 GB ~ 128 GB)
	フォーマット	FAT32 形式
カメラ 最大記録時間	microSDHC (8 GB ~ 32 GB)	高画質で最大 約 96 時間 ※ 1 GB あたり 約 3 時間
	microSDXC (64 GB ~ 128 GB)	高画質で最大 約 384 時間 ※ 1 GB あたり 約 3 時間

●ポイント

「M181 I.V.Pad」の仕様については、「M181 I.V.Pad」に付属している取扱説明書をご覧ください。

10〔付録〕 問診シナリオ・評価シート

本製品を使用して実習を行う際のシナリオと、問診の評価シートについて、サンプルとテンプレートに掲載しています。

データは弊社HPからダウンロードいただくか、お問い合わせください。ご使用の際は下記の注意をお守りください。

⚠ 注意

- ・この教材の商用利用はしないでください。
- ・イラストの改変・加工はしないでください。
- ・他の資料などとの組み合わせにより、本来の用途と異なる意図を持たせたり、公序良俗に反する内容や権利侵害、イメージの毀損を招いたりするようなご使用はおやめください。

10-1 問診シナリオ

M206 “問診”さん 付録 問診シナリオ① 通常シナリオ

タイトル

通常シナリオ

シチュエーション

養成校入学後、初めての實習先を想定。
担当となる患者さんに初めて対応する際のシナリオ。

生徒さん

“問診”さん

担当看護師の坂本です。
“問診”さんよろしくお願いします。
お名前の確認よろしい
でしょうか？

こんにちは。
“問診”です。よろしくね。
今日は一段と冷えますね。

明日から晴れて暖かくな
るみたいですよ。
室温は寒くないですか？

大丈夫ですよ。
明日が楽しみね。
これからよろしくね。

こちらこそよろしくおねが
いします。
では検温させていただきますか？

よろしくね。

株式会社坂本モデル

タイトル

不機嫌シナリオ

シチュエーション

養成校入学後、初めての實習先を想定。
担当となる患者さんに初めて対応する際のシナリオ。

生徒さん

“問診”さん

担当看護師の坂本です。
“問診”さんよろしくお願いします。
お名前の確認よろしい
でしょうか？

…

今日は冷えますね。
室温は寒くないですか？

えっ？
聞こえない、もう一度。

えっと…
体温を…測らせてもらえ
ますか？

もっと大きな声で
言ってちょうだい！

株式会社坂本モデル

⑤

タイトル

“問診”さんの不具合に気付けるか

シチュエーション

養成校入学後、初めての實習先を想定。
担当となる患者さんに初めて対応する際のシナリオ。

生徒さん

“問診”さん

担当看護師の坂本です。
“問診”さんよろしくお願いします。
お名前の確認よろしい
でしょうか？

“問診”です…
こんにちは…

どうかなさいましたか？

今日は寒いから堪えるわ。
腰のあたりが少し…

ちょっと確認させてくださ
いね。

お願いするわ。



タイトル

採血時、患者さんの不安をやわらげる

シチュエーション

採血訓練等のインストラクターによるデモンストレーションを想定。
担当となる患者さんに注射する際、不安をやわらげるシナリオ。

生徒さん

“問診”さん

では、これから採血を
させていただきます。
お名前の確認させて
いただきます。
“問診”さんですか？

“問診”です…
(不安そうに)
痛くないですか？

大丈夫ですよ。
アルコールでかぶれが出
た事がありますか？

かぶれたことはないです。

では採血させてください。
血管をよく見えるようにす
るため、駆血帯を巻きます
ね。
採血する所を消毒します。
針を刺します。
痛くないですよ。

丁寧に説明してくれたわ。

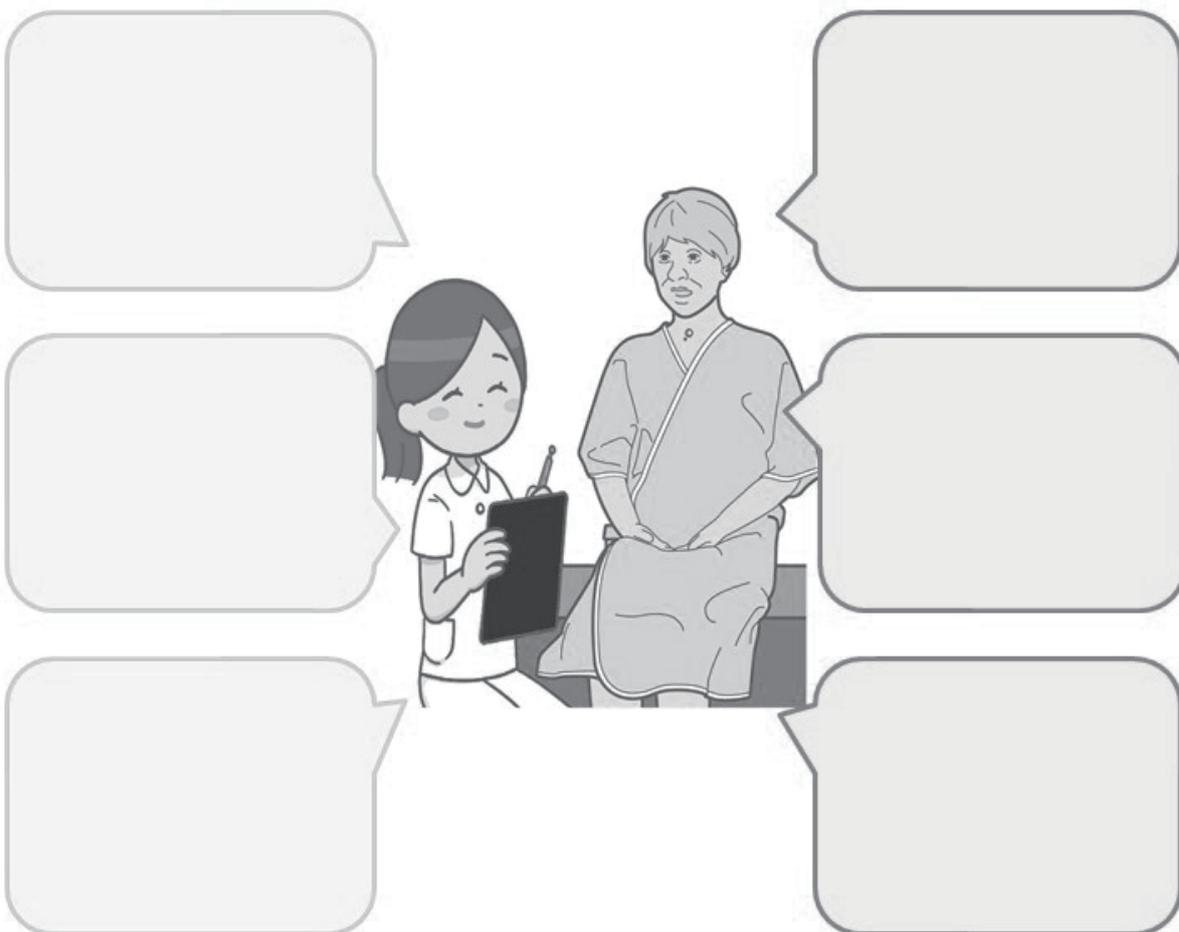
M206 “問診”さん 付録 問診シナリオ テンプレート

タイトル

シチュエーション

生徒さん

“問診”さん



10-2 評価シート

M206 “問診”さん 付録 評価シート サンプル

問診診断シート(初実習編)	評価
1、患者さんが聞こえるように自己紹介ができる	
2、患者さんの話をしっかり聞ける	
3、患者さんの名前をしっかりと確認し、把握できる	
4、患者さんの疾患、環境を事前学習している	
5、先輩看護師、引率教員の指示を記録できる	
6、患者さんと日常会話ができる	
7、患者さんの体調をうかがえる	
8、患者さんの顔をしっかりと見れる	
9、自分の体位を患者さんの体勢にあわせる事ができる	
10、実習内容をしっかりと記録できる	

評価 総括

株式会社坂本モデル

問診診断シート	評価
1、	
2、	
3、	
4、	
5、	
6、	
7、	
8、	
9、	
10、	

評価 総括

"KOHARU Plus"

User's Manual



- Refer to the user's manual that is provided with the "M181 I.V.Pad" for further details on the accessory "M181 I.V.Pad".
- An SD card reader (sold separately) will be needed in order to transfer the recorded image data to a PC.

Table of contents

1	Introduction	41	6	How to use	52
2	Quick preparation guide.....	42	7	Cleaning and storage.....	65
3	Product contents	46	8	Troubleshooting	66
4	Cautions on use	48	9	Specifications	67
5	Product applications	51			

(Refer to the following page for a detailed Table of Contents.)

You can view this product's introductory page on our company's website by using either the following URL or the QR code* at right.

● Sakamoto Model Corporation's Introductory page for the "KOHARU Plus"
<https://sakamoto-model.com/product/nursing/m206/>

* QR code is a registered trademark of Denso Wave Inc.



Table of contents

1	Introduction	41
2	Quick preparation guide	42
3	Product contents	46
4	Cautions on use	48
5	Product applications	51
6	How to use	52
	6-1 Basic tablet operations	52
	6-2 Setting (switching) the camera images	53
	6-3 Adjusting the volume.....	56
	6-4 Playing back recorded data	58
7	Cleaning and storage	65
8	Troubleshooting	66
9	Specifications	67

1 Introduction

Thank you very much for purchasing the "KOHARU Plus".

This user's manual contains cautions and notes on how to use this product safely. Please read this manual carefully in order to ensure that you know how to use the product safely.

In addition, after reading the manual, keep it in a safe place where it can be referred to at any time later on.

After purchasing the product, check the package contents carefully to make sure that nothing is missing or broken. If you notice any problems, contact Sakamoto Model.

■ About this user's manual

● Cautions and other symbols

This manual uses the following symbols to indicate cautions on handling and other information which may be useful to know during use.

	This indicates a caution that applies when using the product. If the instructions listed are not followed, personal injury or damage to the product or other equipment may result.
---	--

	This indicates information which may be useful to know during use, or which should be taken note of in order to use the product properly.
---	---

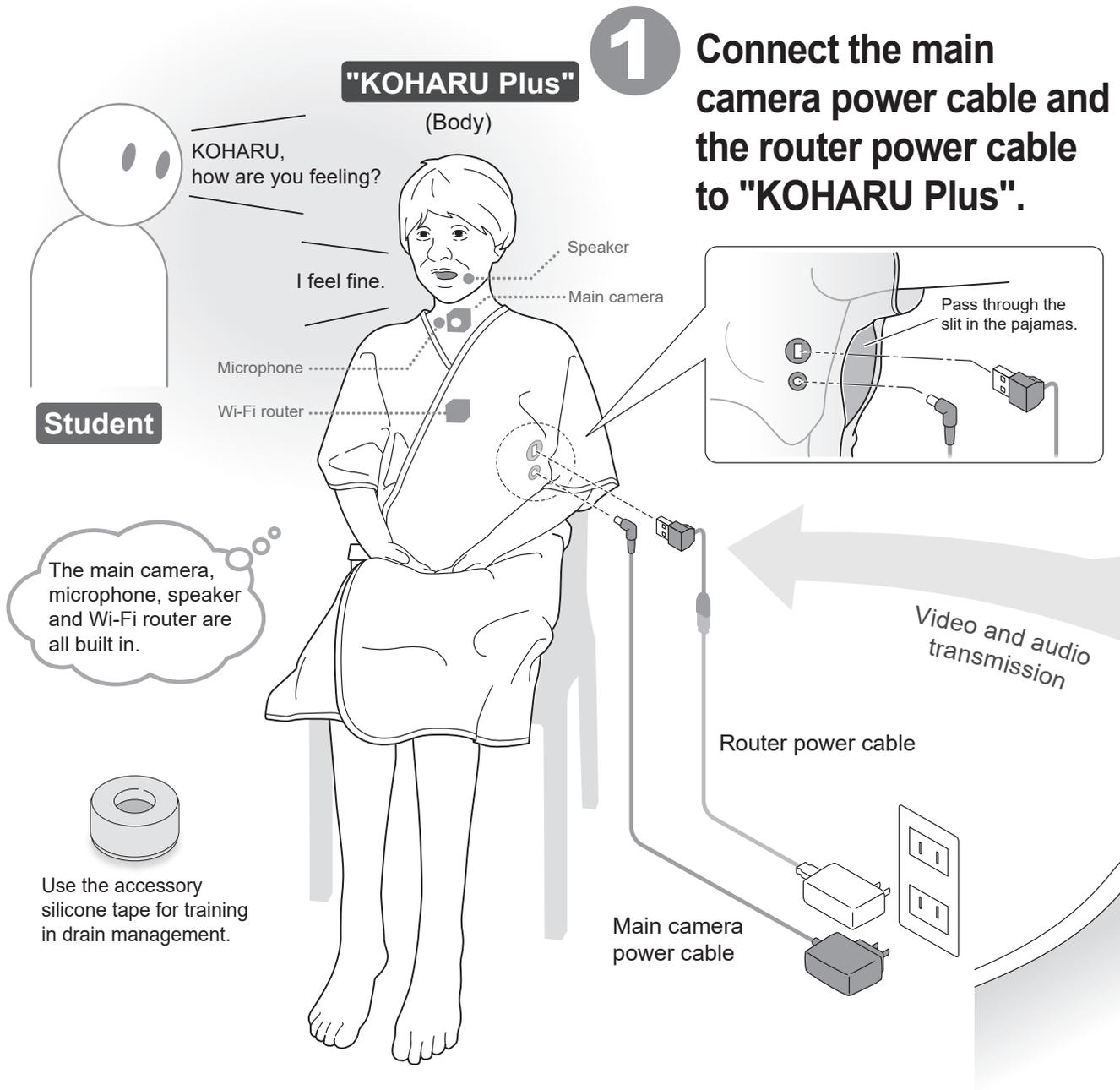
● About illustrations

For reasons such as product improvements, the illustrations which appear in this manual may differ in some parts from the product which you have.

The details in the instructions will not have changed, so please follow the instructions.

2 Quick preparation guide

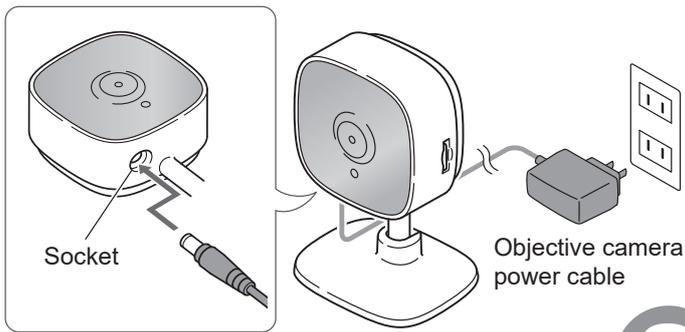
This guide describes the mechanism and how to start using the "KOHARU Plus".
Be sure to read the "Cautions on use" (P.48) before using this product.



TIP

- Using the objective camera is optional.
- If a howling noise occurs, connect the headset to the tablet.

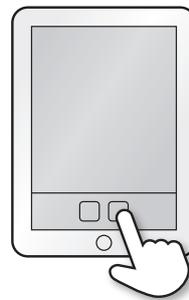
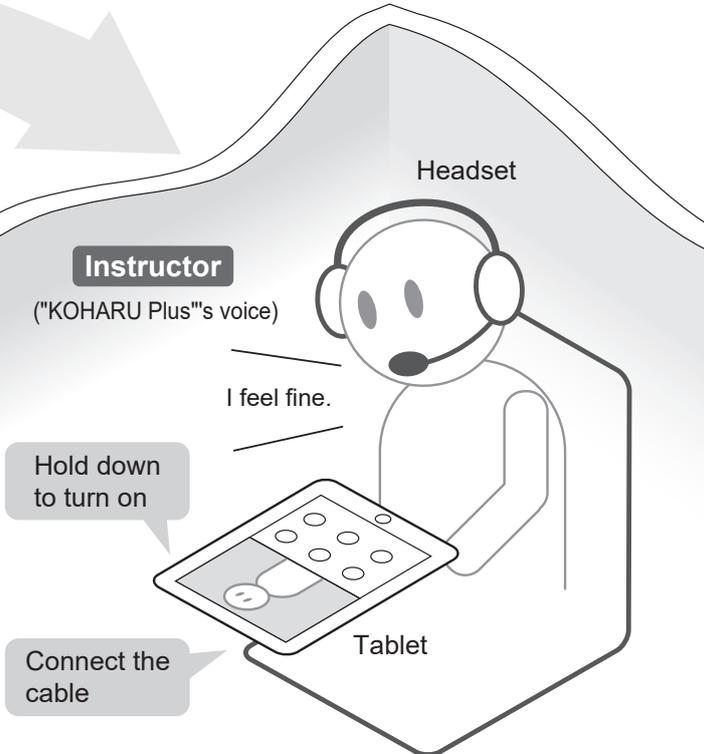
2 Connect the objective camera power cable to the objective camera.



FAQ

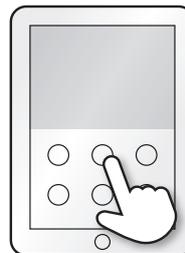
- Wi-Fi does not connect →P.44
- Switching the camera →P.53
- Adjusting the volume →P.56
- Using recorded data for training →P.58

3 Connect the headset and turn on the power for the tablet.



Tap the "KO HARU Plus" application.

* Refer to the "KO HARU Plus" application login information card.



Voice Call
Tap "Voice Call" to start training!

< Wi-Fi connection is not enabled >

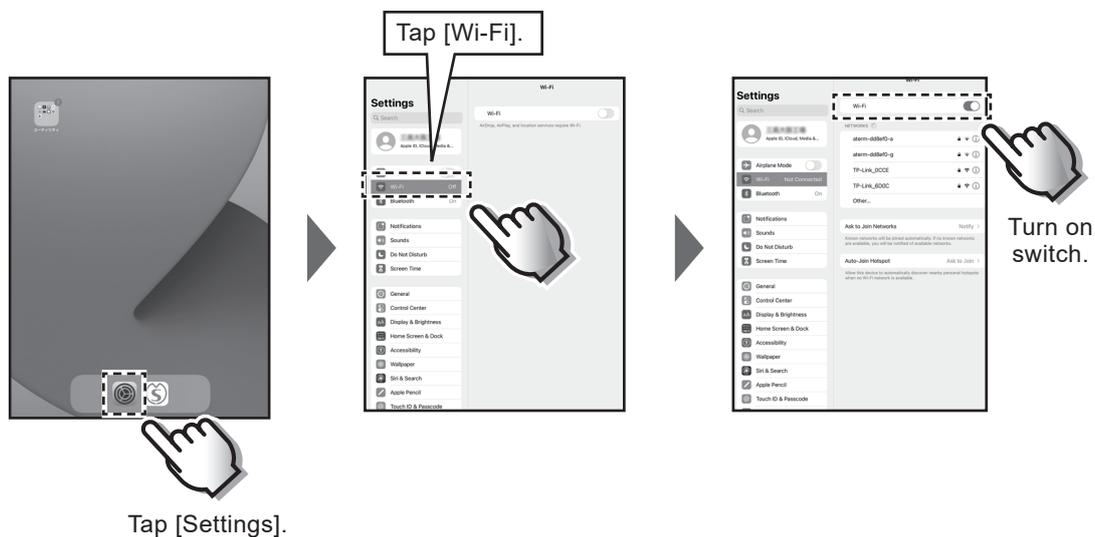
- 1 Check the wireless password which is written on the Wi-Fi information card that is included with the product.



TIP

The text written on the card may vary from the above diagram depending on changes to specifications.

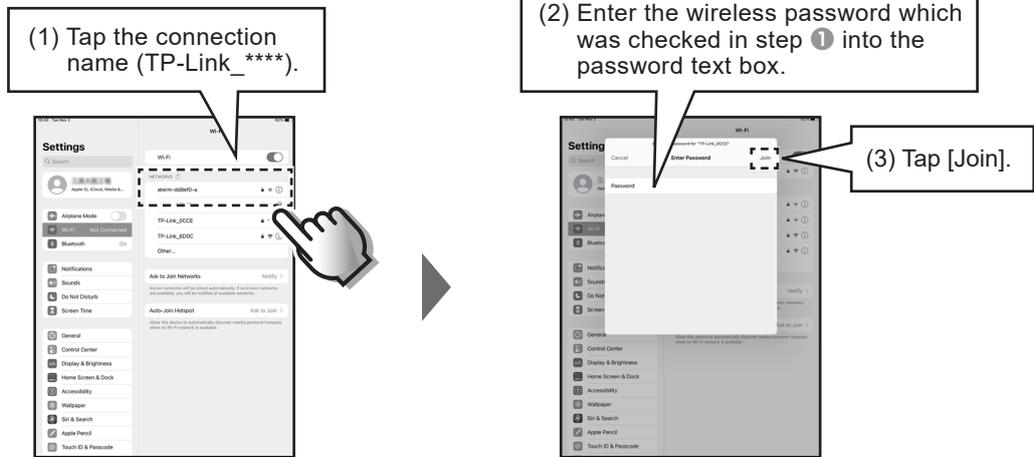
- 2 Tap [Settings] on the tablet. ▶ Tap [Wi-Fi]. ▶ Tap the Wi-Fi switch to turn on Wi-Fi.



TIP

- For details on basic operation of the tablet, refer to "6-1 Basic tablet operations" (P.52).
- The screen displays may differ slightly depending on the specifications of the tablet and the OS.

3 Connect by following the procedure given below.

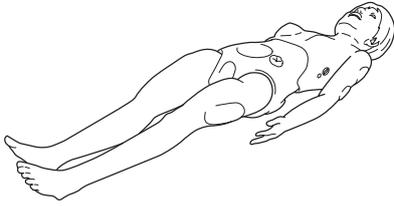


TIP

The "****" part varies for each product.

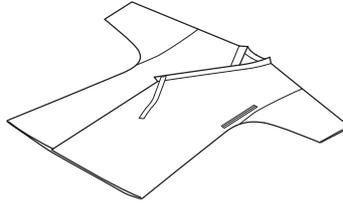
3 Product contents

If no quantity is listed, the quantity included is one.

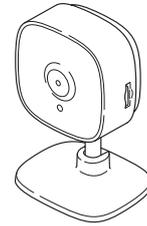


Body

* The built-in main camera includes an SD card (32 GB microSD card).

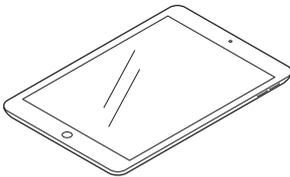


Pajamas



Objective camera

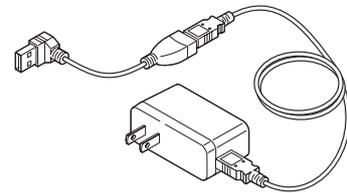
* Includes an SD card (32 GB microSD card).



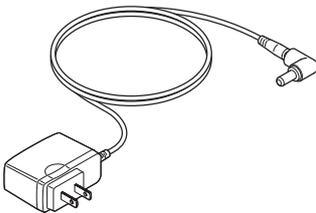
Tablet



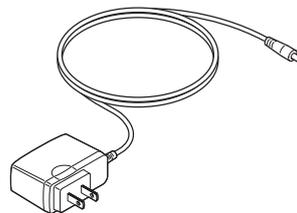
Headset



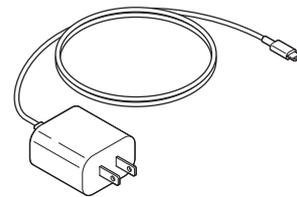
Router power cable



Main camera power cable



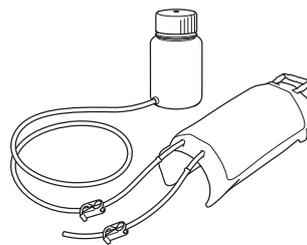
Objective camera power cable



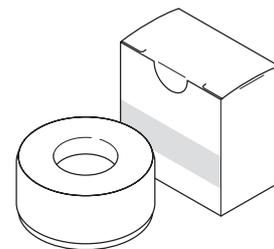
Tablet charging cable



SD card adapter ×2



M181 I.V. Pad



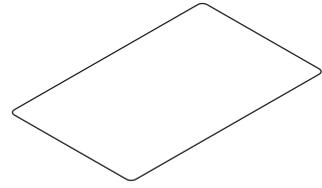
Silicone tape



Baby powder



Wi-Fi information card



"KOHARU Plus" application
login information card

TIP

- Refer to the instruction manual that is provided with the "M181 I.V.Pad" for the product contents for the "M181 I.V.Pad".
- In this manual, "SD card" is used as a general term which includes microSD cards.

4 Cautions on use

In order to use this product safely, be sure to observe the following.
(Items which are particularly important are marked with " ■ ".)

⚠ CAUTION

Be sure to read the cautions and notes which are given in the accessory instruction manual.

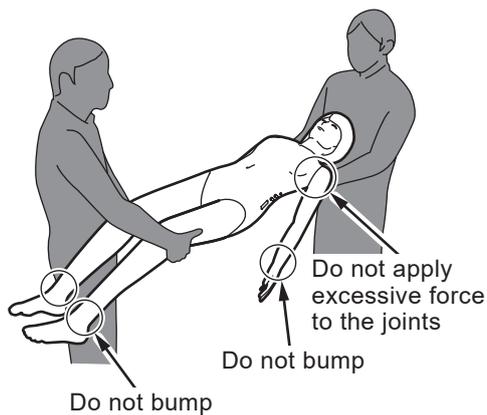
■ Body

The body has a skin which is made of silicone, and inside the body are several mechanical parts which include precision devices. Be sure to note the following during handling.

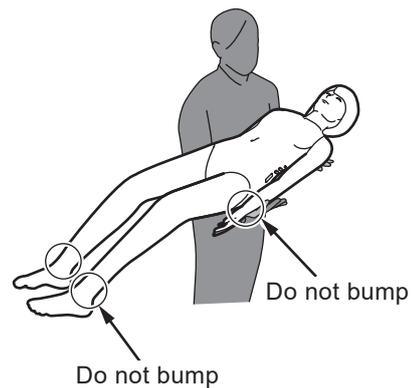
● Holding the body

In order to avoid damage, be sure to hold the body as shown below.

〈 When held by two people 〉



〈 When held by one person 〉



- Be careful not to apply excessive force to places such as the joints of the shoulders and thighs.
- Do not hold the body by the wrists or ankles when lifting it.

● Do not subject the body to severe impacts or other forces.

- Do not drop.
- Do not bump against solid objects.
- Do not apply excessive loads.

If any of the above occur, damage may result.

● Do not get the product wet or immerse it into water.

The body is not designed to be waterproof, so do not place it into water or get it wet, otherwise it will become damaged.

- **Do not write on the body with items such as ballpoint pens.**

If you write on the body using a ballpoint pen or similar object, the surface of the body will become smeared with ink which cannot be removed.

- **Do not touch against printed items.**

If the body is placed on top of or wrapped in printed items such as newspapers and books, the body may become imprinted with ink which cannot be removed.

■ Tablet

- **Do not use the tablet for other applications.**

If the tablet is used for other applications, problems may occur when using it to operate this product. In addition, do not install security software to the tablet or use it to connect to any Wi-Fi devices other than to this product's router.

- **Handle the tablet's screen carefully.**

Do not press the tablet's screen (touch panel) too firmly or use sharp objects such as fingernails or ballpoint pens to operate it. It will damage the tablet.

■ SD card

- **Do not apply too much force to the SD card.**

Do not place heavy objects on top of the SD card or bend it. Doing so might damage the model.

- **Avoid exposing the SD card to static electricity.**

If the SD card is exposed to static electricity, it may damage the SD card or the saved data may be erased.

- **The SD card are consumable items.**

Even if they are always used correctly, they may still become unusable due to normal wear and tear. If this happens purchase a suitable replacement, or contact Sakamoto Model.

■ General product handling

- **Do not process or modify the product.**

Do not make holes in the product, or process or modify it so that other items can be installed to it, etc. Damage or unexpected problems may occur.

- **Do not pull the cables with excessive force.**

When disconnecting the product's various cables, always be sure to hold the cables by the connectors, and pull them out gently. When disconnecting cables, do not hold the cables themselves, and do not apply excessive force to the cables, otherwise damage or problems with operation may occur.

- **Hold the body of the AC adapter when removing it from an outlet.**

When disconnecting the AC adapter from the wall outlet, hold it by the AC adapter body, not by the cable. If you hold by the cable when disconnecting it, the cable may become damaged, and it may lead to electric shocks or fire occurring. In addition, do not connect or disconnect the cable with wet hands.

- **Do not use the product if problems occur.**

If problems occur with the product during use, stop using it, turn off the power, and disconnect the power cable from the electrical outlet. Then contact Sakamoto Model. If you continue using the product, accidents may result.

- **Do not store in places which are exposed to high temperatures, high levels of humidity or large amounts of dust.**

If the product is stored in a place which is exposed to direct sunlight, near heating appliances or in places with large quantities of oil, moisture or dust, discoloration or deterioration may occur.

- **There are limits to the effectiveness of simulator training.**

This product is a simulator capable of supporting advanced medical training. However, Sakamoto Model does not guarantee that training using this product will provide the same level of expertise as actual treatment.

- **Do not use this product for other applications.**

Do not use this product for applications other than the original application for which it is designed. The product may become damaged or injury may result.

- **Be careful when handing recorded data.**

If there is a need for some reason to make recorded data public on the Internet, such as via a SNS, make sure that no invasions of privacy occur.

5 Product applications

The "KOHARU Plus" is a training model which allows communication to be carried out between the manikin and the tablet by means of audio and video, in order to practice communicating with patients.

● Simulated conversation training

By utilizing Wi-Fi communication, the instructor can pretend to be "KOHARU Plus" in order to carry out a conversation with the student.

● Image feedback training

Images which have been recorded using the camera which is built into the "KOHARU Plus" and the objective camera can be played back using the tablet or a PC in order to teach students about their manner of conversation.

● Practical nursing training

The following compatible products from Sakamoto Model can be attached to "KOHARU Plus" in order to carry out a variety of different types of practical training.

- M118-1 Intramuscular Injection Simulator "Musclemate" 2
- M148-3 I.V. Injection Pad "Veinmate" 2
- M153 Intramuscular Injection Simulator "Buttockmate"
- M153-1 Intramuscular Injection Simulator "Buttockmate" type 2
- M153-2 Buttocks Intramuscular Injection Simulator (wearing type) "Buttockmate" Right
- M156 Decubitus Treatment Simulator
- M169 Fit-on Manual Disimpaction Simulator
- M177 Postoperative Care Suit
- M178 Blood Pressure Simulator
- M181 Fit-on Intravenous Injection Trainer I.V.Pad
 - * Included with this product.
- M181-3 Fit-on Intravenous Injection Trainer I.V.Pad Mini
- M200-6 Female Catheterization & Enema Simulator Plus
- M200-7 Male Catheterization & Enema Simulator Plus

⚠ CAUTION

Do not attach any products or medical equipment other than the above compatible products.

● TIP

This product carries out remote conversations via Wi-Fi communication, so that a time lag of about 1 second occurs during audio conversations. Please bear this in mind when using the product.

6 How to use

6-1 Basic tablet operations

Operation of this product is carried out using the tablet. When you directly tap the buttons, etc. which are displayed on the tablet screen with your finger, the screen reacts so that you can enter the operation you would like to carry out.

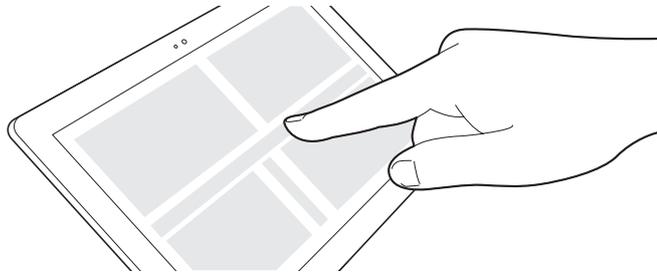
This describes the basic terms and methods for operating the product using the tablet.

TIP

The display contents which are shown on the tablet screen are not displays which are used with this product. Use them for reference only.

(1) Tap

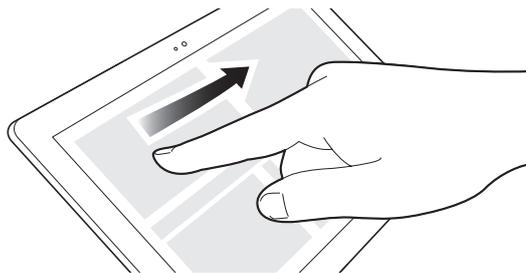
This is the most basic operation. Gently tap the tablet screen with your finger at the place where you would like to carry out an operation.



(2) Slide

Touch the tip of your finger against a control on the tablet screen, and then slide your finger while still pressing down.

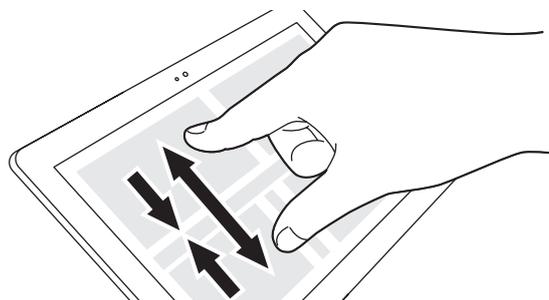
This is used at times such as when adjusting the volume ("6-3 Adjusting the volume" (P.56) etc.).



(3) Pinch

Press two fingers against the tablet screen, and then pull them apart from each other (pinch out) or pull them in together (pinch in).

This is used at times such as when zooming in or out of the screen ("◆ Playing back using the "KOHARU Plus" application" (P.58)).



TIP

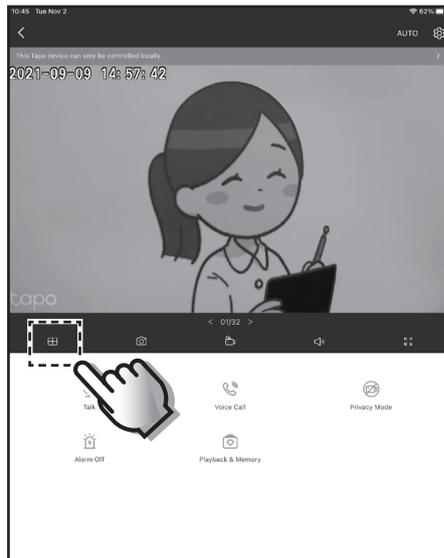
The camera images which are shown on the application screen in this chapter are sample images only. Actual camera images will be displayed during use.

6-2 Setting (switching) the camera images

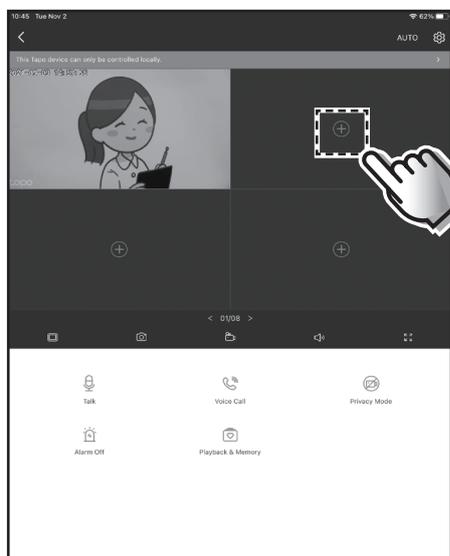
At the time when this product is shipped from the factory, the images from the main camera and the objective camera are set to be displayed on the tablet. However, if they do not appear for some reason, carry out the following settings. This explains how to switch the camera settings.

The following explanation describes how to connect the objective camera. Carry out the same procedure for the main camera.

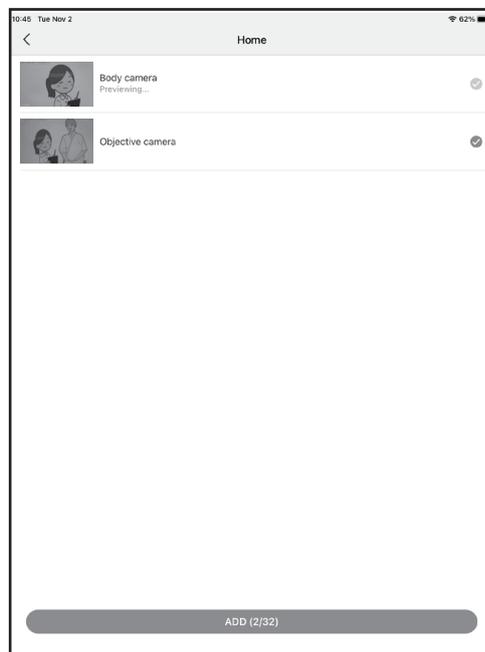
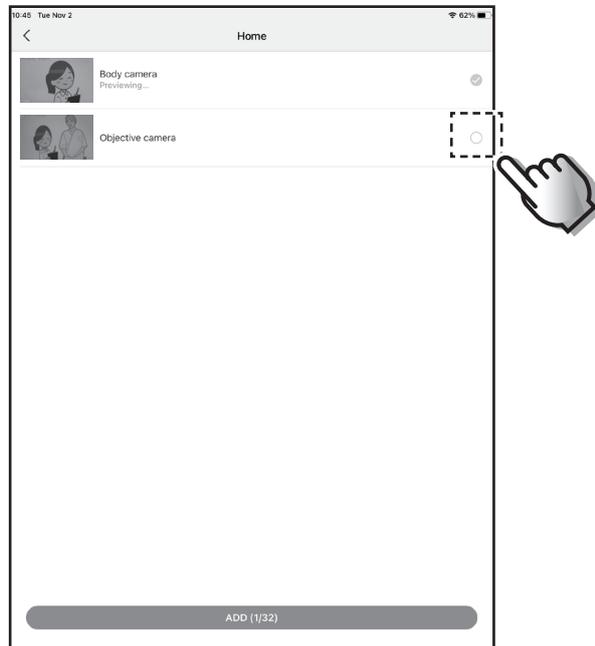
- 1 Tap the "  " (multi-screen) icon on the "KOHARU Plus" application screen.



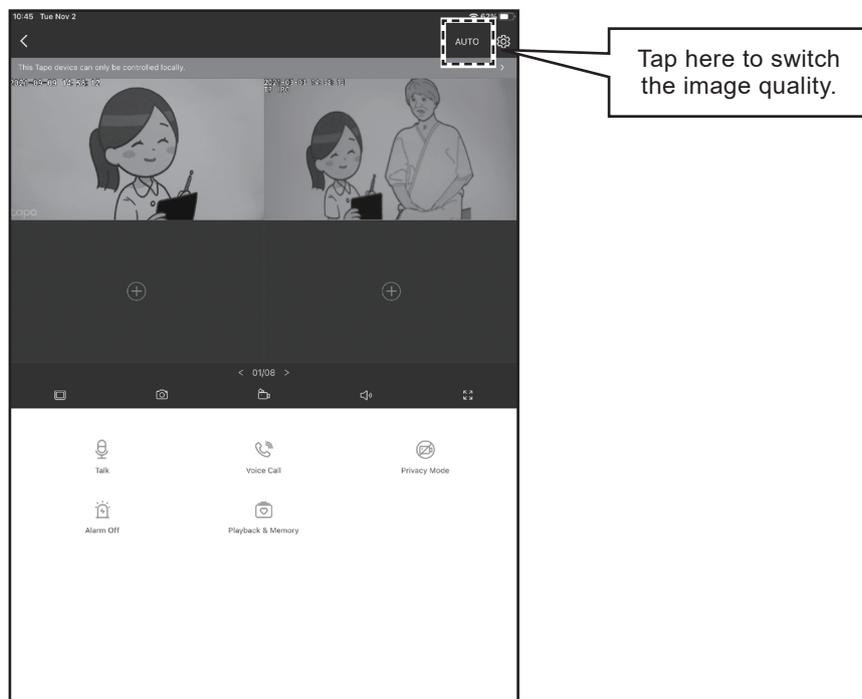
- 2 Tap the "  " icon on the multi-screen.



3 Tap the camera that you wish to connect, and then select the check mark.

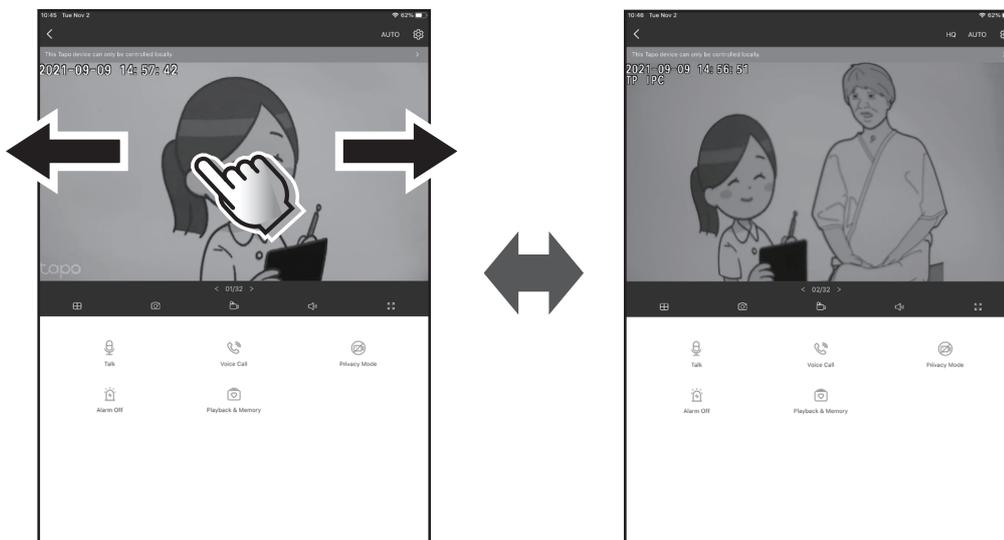


4 The tablet will connect to the camera and images will be displayed.



TIP

- If you tap "  " (single-screen display) at this time, only the selected camera images (the images surrounded by the blue lines) will be displayed.
- Conversation is carried out with the selected camera. Normally the main camera should be selected.
- If single-screen display has been selected, you can slide the side of the screen to switch cameras.



6-3 Adjusting the volume

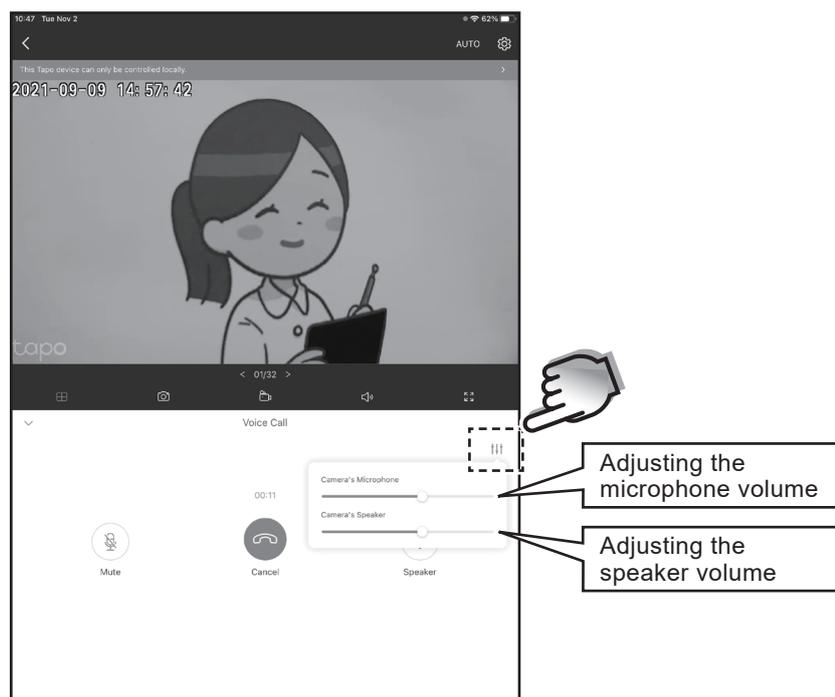
◆ Adjusting the volume at the "KOHARU Plus" application screen

Tap "🔊" on the "KOHARU Plus" application screen to adjust the volume.



◆ Adjusting the volume during a conversation

Tap "🔊" on the "KOHARU Plus" application screen to adjust the volume.



TIP

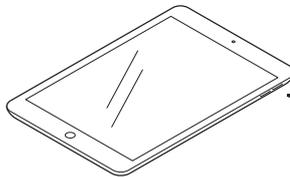
- If you would like to turn off the sound coming from the camera while having a conversation with "KOHARU Plus", tap "🔇" (Mute). To turn off the sound going to the camera, tap "🔊" (Speaker). (Tap once more to cancel the previous operation.)



The sound coming from the camera will turn off

The sound going to the camera will turn off

- If the volume does not increase even after adjusting the volume of the microphone, adjust the volume of the tablet.



Use the side button to adjust the volume

- The headset dial can be used to adjust the volume.



Turn the dial to adjust the volume

6-4 Playing back recorded data

Playing back recorded data can be carried out using the "KOHARU Plus" application or a PC. Video playback software is required in order to play back the data using a PC.

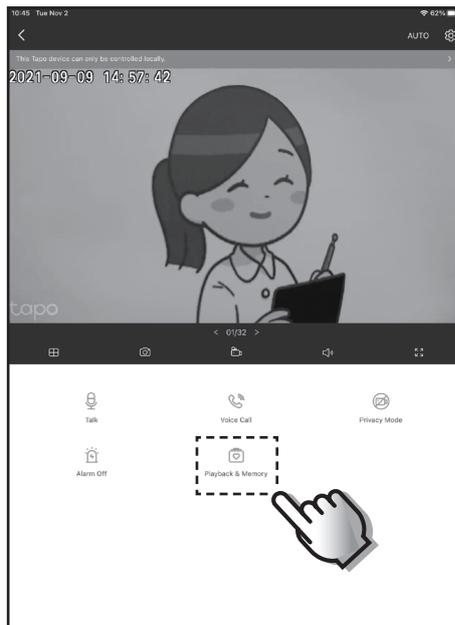
TIP

The date and time cannot be set using the "KOHARU Plus" tablet. Therefore, note that the date and time display and the filename and updated date and time for the recorded files in the "KOHARU Plus" application will not be correct.

◆ Playing back using the "KOHARU Plus" application

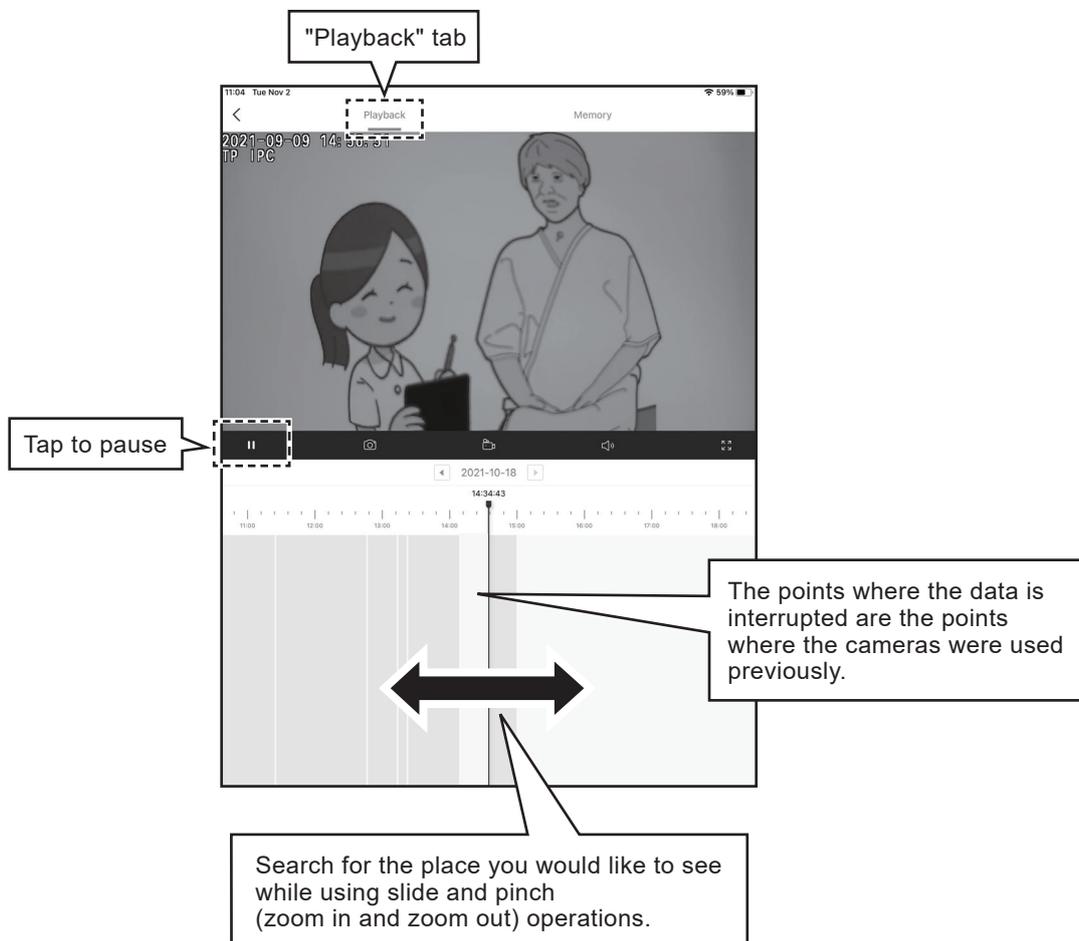
The recorded data is recorded separately by both the main camera and the objective camera. Carry out the procedure in "6-2 Setting (switching) the camera images" (P.53) to switch the camera images.

- 1 Tap the "📁" (Playback & Memory) icon on the "KOHARU Plus" application screen.



2 Select the "Playback" tab. ▶ Search for the place to be played back in the playback screen.

(Playback will start automatically. Tap "⏸" (pause) to stop playback.)



TIP

- The date and time displayed on the screen will not be accurate.
- The recorded data will start being recorded automatically as soon as "KOHARU Plus" starts up. Once the SD card becomes full, the data will be overwritten in order starting from the oldest data.
Refer to "9 Specifications" (P.67) for the maximum recording time.

- 3 To return to the camera image screen, tap "<".



◆ Playing back using a PC

The recorded data which is saved in the main camera and the objective camera can be played back using a PC.

Follow the procedure given below to play back the recorded data. (The main camera is used as an example, but the procedure is the same for the objective camera.)

< Install "VLC". >

"VLC" is a free media player software which has been developed and distributed by VideoLAN which is specified as the software to use for playing back recorded data from "KOHARU Plus" on a PC. Follow the procedure given below to install the software.

- 1 Connect to the Internet, and download "VLC" from the following URL.
<https://www.videolan.org/vlc/>

⚠ CAUTION

The above URL is valid as of November 1, 2021.

- 2 Double-click the downloaded installer file to install the software. (Follow the instructions which appear on the screen to continue with the installation.)

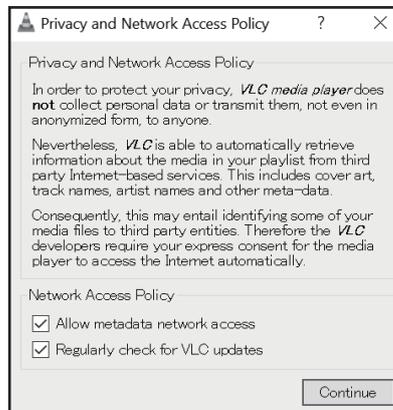


TIP

The "*" portion of the filename will vary depending on the software version and the PC environment.

CAUTION

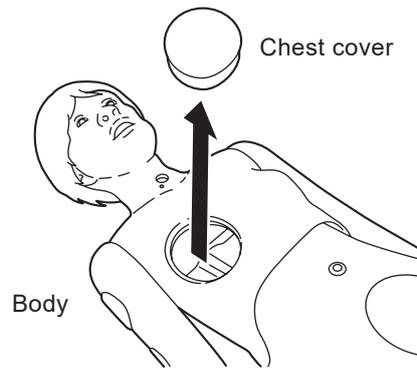
- Do not install "VLC" or any other video playback software applications onto the tablet.
- When "VLC" is started up for the first time, the following screen will be displayed. If you do not wish information to be collected by "VLC", deselect the "Allow metadata network access" check box. In the same way, deselect the "Regularly check for VLC updates" check box if you do not want updates.



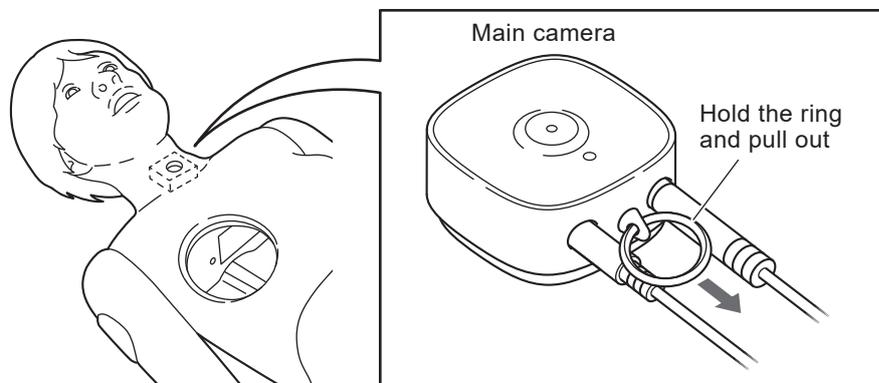
< Playing back the recorded data on the PC >

The following explanation applies to the main camera. For the objective camera, carry out the procedure from step 3 onward.

1 Remove the chest cover from the body.



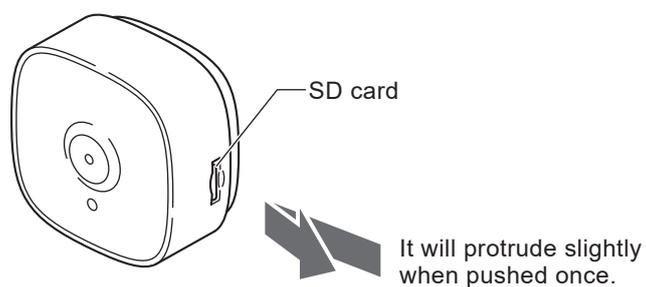
2 Put your hand inside the hole in the chest and pull out the main camera which is installed inside the neck.



TIP

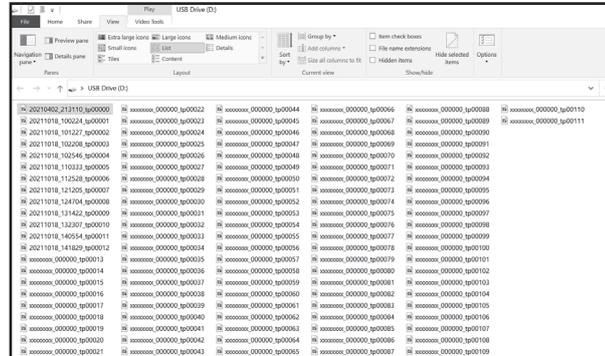
There is no need to disconnect the cables which are connected to the main camera.

3 Take out the SD card from the camera.



4 Use an SD card reader or similar to read the SD card using the PC.

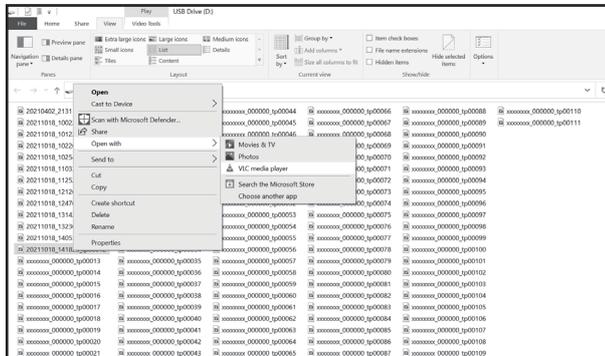
At PC screen



TIP

- If necessary, use the accessory SD card adapter.
- Use a separate commercially-available SD card reader.

5 Right-click on the file to be played back in order to select it. ▶ Click "Open with". ▶ Click "VLC".

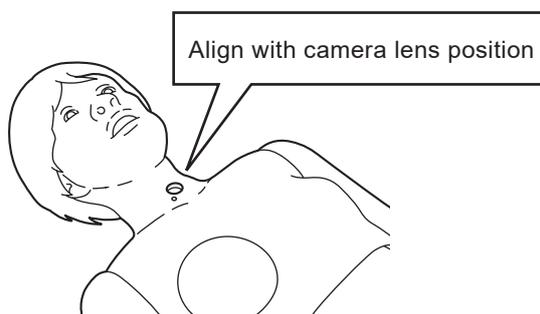


6 The recorded file will then be played back.



TIP

- The recorded data is saved as a new file when "KOHARU Plus" is started up. If there are a large number of files remaining in the SD card, it can take time to find the file which you would like to view, so it is recommended that you regularly move or delete older files.
- When returning the SD card and the main camera to the body, carry out the steps in the order of ③ to ①. At this time, align the lens of the main camera with the hole in the neck of the body.



7 Cleaning and storage

CAUTION

Be sure to read the cautions and notes which are given in the accessory instruction manual.

■ Once training is finished

Be sure to observe the following points when leaving the product after training is finished. (Be sure to read the instructions in "When storing for long periods" also.)

● Disconnect the power cable.

When not using the product or when cleaning or storing it away, be sure to disconnect the power cable from the wall outlet.

● Turn off the tablet's power supply.

When not using the product or when cleaning or storing it away, turn off the power switch of the tablet.

■ When storing for long periods

When not using the product for long periods, clean it carefully and store it away while being sure to observe the following. (Be sure to read the instructions in "Once training is finished" also.)

● To clean the body, use a soft cloth to gently wipe the surface.

- If it is extremely dirty, wipe it with a cloth which has been moistened with diluted alcohol, and then wipe it again with a dry cloth.
- Do not use benzine, thinner or other solvents. In addition, do not apply alcohol directly to the surface. It may damage the product or cause the surface to deteriorate.
- If you write on the body using a ballpoint pen or similar object, the surface of the body will become smeared with ink which cannot be removed.

● Do not get the product wet or immerse it into water.

The body is not designed to be waterproof, so do not place it into water or get it wet, otherwise it will become damaged.

● Coat with baby powder to protect the body and to prevent stickiness.

If not using the product for a long period of time or if the body is sticky, coat it with the accessory baby powder. However, avoid applying baby powder to the camera lens hole in the neck of the body.

● Do not store in places which are exposed to high temperatures, high levels of humidity or large amounts of dust.

If the product is stored in a place which is exposed to direct sunlight, near heating appliances or in places with large quantities of oil, moisture or dust, discoloration or deterioration may occur.

● Lay the body sideways.

When storing the body, lay it sideways with all arm and leg joints fully extended. If the joints are bent, it may cause damage and deterioration.

8 Troubleshooting

No.	Symptom or problem	Remedy	Reference page
1	Camera images do not appear on the tablet. Sound cannot be heard from either the body or the tablet.	Are all of the cables (Camera power cable , Router power cable) connected correctly?	"2 Quick preparation guide"(P.42)
		Is the "KOHARU Plus" application running?	
		Check that the Wi-Fi connection for the tablet is enabled.	
		"Are the body or the objective camera too far away from the tablet, or is there an obstruction (such as metal or concrete) which is obstructing signal reception? Change the position of the body or objective camera and the tablet."	"9 Specifications"(P.67)
2	Main camera images do not appear on the tablet.	Is the position of the main camera lens aligned correctly with the hole in the neck of the body?	"Playing back the recorded data on the PC"(P.62)
3	No sound can be heard from either the body or the tablet.	Check the following audio adjustment statuses. <ul style="list-style-type: none"> • "KOHARU Plus" application • Tablet • Headset 	"6-3 Adjusting the volume" (P.56)
4	A howling noise occurs.	Connect the headset to the tablet.	"2 Quick preparation guide"(P.42)
5	SD card does not operate correctly. (The camera is not recognized, an error occurs, recording and playback are not possible.)	Try replacing the SD card. The SD cards are consumable items. When replacing an SD card, purchase a compatible commercially-available card and format it using the "KOHARU Plus" application. If you are not sure about the correct operation, please contact Sakamoto Model.	"9 Specifications"(P.67)

If any problems are not fixed when the remedies given above are carried out, contact Sakamoto Model.

9 Specifications

Body dimensions		Height approx. 160 cm
Body weight		17 kg
Recommended ambient temperature		0 – 40 °C
Power supply		AC 100 – 240 V 50/60 Hz
Power consumption	Cameras	5.4 W / 1 camera (10.8 W / 2 cameras)
	Wi-Fi router	10 W
	When charging tablet	20 W
Wi-Fi connection distance		Distance between tablet and router should be 5 m or less (this may vary due to obstacles or signal status).
SD card	Rating	The following microSD cards are compatible with this product. * microSDHC (8 GB to 32 GB) * microSDXC (64 GB to 128 GB)
	Format	FAT32
Maximum camera recording time	microSDHC (8 GB to 32 GB)	Maximum at high resolution approx. 96 hours * Approx. 3 hours per GB
	microSDXC (64 GB to 128 GB)	Maximum at high resolution approx. 384 hours * Approx. 3 hours per GB

TIP

Refer to the instruction manual that is provided with the "M181 I.V.Pad" for the specifications for the "M181 I.V.Pad".

- 製品内容の一部は他メーカーのものを使用しており、製品名称などが商標登録 (TM、®) されている場合があります。
- Some of the components used in this product are manufactured by other companies, and product names, etc. for these components may be trademarks or registered trademarks of the manufacturers.

株式会社坂本モデル



〒606-0865 京都市左京区下鴨東高木町34

Tel 075-701-1135

Fax 075-722-5638

URL <https://www.sakamoto-model.co.jp/>

E-Mail info@sakamoto-model.com

製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

SAKAMOTO MODEL

C O R P O R A T I O N

Overseas Sales Department
1-9-29, Senbahigashi, Minoh City,
Osaka 562-0035, JAPAN

Tel +81-72-729-8350

Fax +81-72-729-8385

URL <https://www.sakamoto-model.com/>

E-Mail trade@sakamoto-model.com

Product specifications and appearance are subject to change for improvement without notice.